

3. 実証実験結果

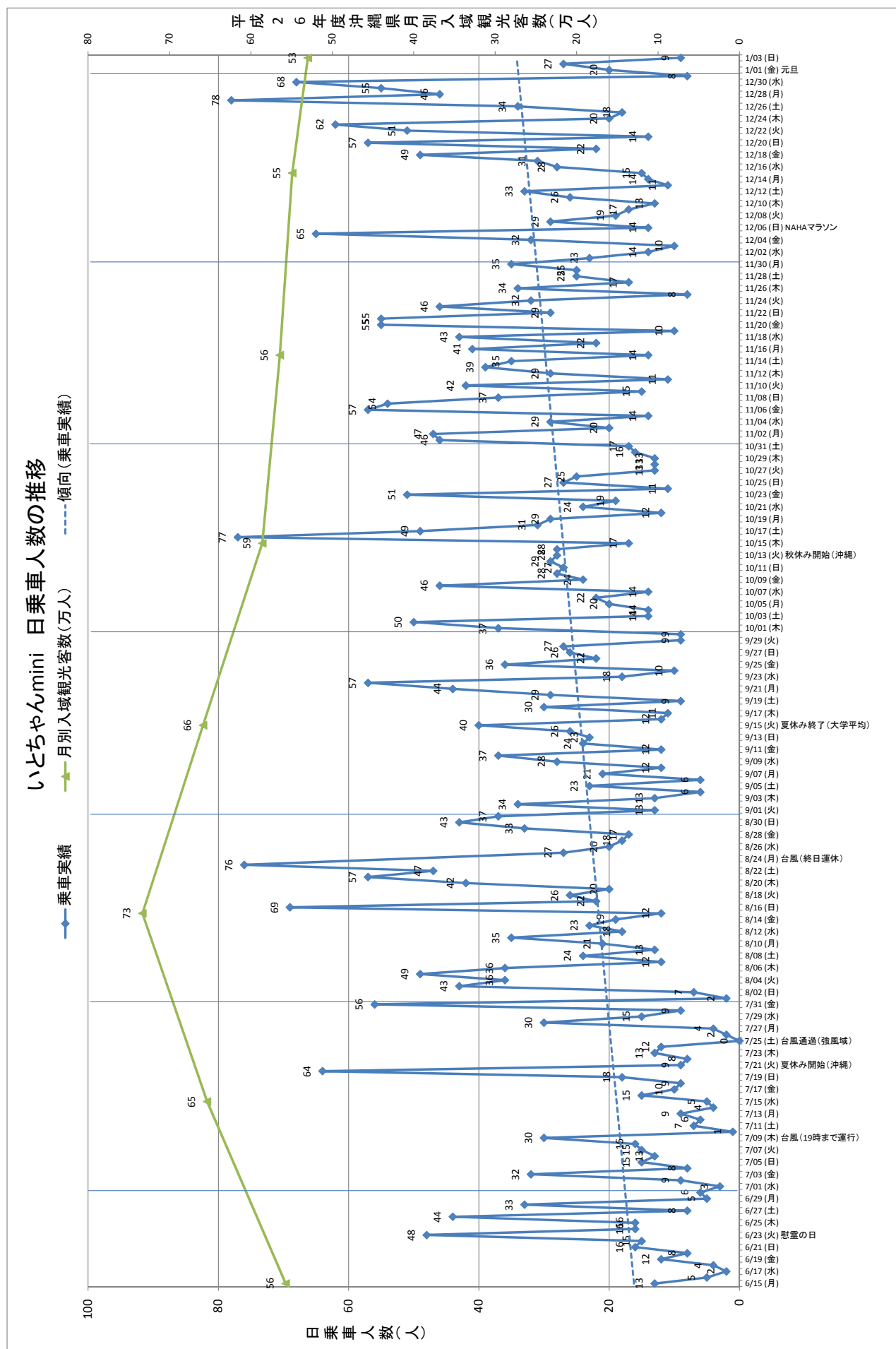
3-1 運行データ集計結果

予約管理システム（コンビニクル）における運行履歴データを基に、利用状況を集計した結果を下記に整理する。

3-1-1 基本集計

集計項目	集計値	備 考
①運行日数実績	202 日間	運休日（8 月 24 日）を除く
②累計予約件数	3, 204 件	稼働率 21%（実車 1, 384 時間/総 6, 666 時間） ※迎準備のための移動時間は含まない
③平均日予約件数	15 件/日	6 月：8 件/日 10 月：18 件/日 7 月：9 件/日 11 月：21 件/日 8 月：15 件/日 12 月：20 件/日 9 月：14 件/日 1 月：10 件/日
④累計乗車人数	5, 092 人	予約名・電話番号等による正味人数 1, 270 人
⑤平均日乗車人数	25 人/日	6 月：15 人/日 10 月：26 人/日 7 月：14 人/日 11 月：32 人/日 8 月：30 人/日 12 月：31 人/日 9 月：22 人/日 1 月：18 人/日
⑥平均運賃収入	6, 325 円/日 (総収入：1, 277, 770 円)	6 月：5, 100 円/日 10 月：6, 900 円/日 7 月：3, 723 円/日 11 月：8, 308 円/日 8 月：6, 680 円/日 12 月：7, 325 円/日 9 月：5, 870 円/日 1 月：4, 683 円/日
⑦最大日乗車人数	78 人/日	12 月 27 日（日）
⑧最小日乗車人数	0 人/日	7 月 25 日（台風 12 号強風警報）
⑨一日乗車券販売数	480 枚	大人 1, 000 円：446 枚 子供 500 円：34 枚
⑩乗合発生件数	468 件/3, 204 件	乗合発生割合 14%

3-1-2 日乗車人数の推移



3-1-3 需要予測値との比較

平成 26 年度の運行計画において予測された日乗車人数が平日・休日の平均で 102 人であるのに対し、実験時の実績は 25 人と予測値の 25%に止まった。

観光客・市民の別でみると、観光客の利用は予測値の 72%と比較的高い精度であったものの、市民利用が予測値の 18%と大きく乖離している。更に、需要予測では一般路線バスと同様に平日に比べて休日の利用者は減少するとしていたものの、実験結果では休日の方が多く利用されていた。

乖離の主な要因としては、1つ目に他地区に比べて集中交通量（市民の移動需要）の高い「糸満・西崎地区」に対するバス停の設置にあたって、他公共交通事業者へ与える影響を考慮し必要最低限の箇所に止めた。その結果、後述する利用者アンケートでもバス停数に対する満足度が最も低く、実験時のバス停数・配置状況が多くの子市民ニーズに応えられていなかったため市民の乗車人数が伸びなかったと考えられる。

2つ目には需要予測で用いた基礎データ（平成 18 年度パーソントリップデータ：沖縄県）に、平成 20 年 5 月より運行開始した民間送迎バス「ブーゲンビレア号」の利用者状況が含まれていなかった事が挙げられる。同ブーゲンビレア号は 65 歳以上の糸満市民で事前登録をすれば、自動車教習所や病院が運行する送迎バスに無料で乗車できるものであり、糸満市が送迎バス活用モデル事業として取り組んだものである。平成 26 年度の実績では日平均 42 人が利用しており、い toch ちゃん mini の潜在利用者として期待される市内高齢者の多くが、実験運行期間中も変わらずブーゲンビレア号を選択していた事が予想される。

今後は、市民によるい toch ちゃん mini の利用促進に向けたバス停の追加設置や周知活動、ブーゲンビレア号の運行に協力頂いている関係事業者の状況等を踏まえ、公共交通機関としての明確な役割分担について協議・調整を図っていくことなどが重要であると考えられる。

単位：人/日

日乗車人数		平成26年度 需要予測値		平成27年度 実験結果		差	結果／予測
平均	観光客	12	12%	9	34%	-3.4	72%
	市民	90	88%	17	66%	-73.4	18%
	合計	102	100%	25	100%	-76.8	25%
平日	観光客	12	11%	7	31%	-4.6	62%
	市民	99	89%	16	69%	-82.9	16%
	合計	111	100%	24	100%	-87.5	21%
休日	観光客	12	15%	11	39%	-1.0	92%
	市民	67	85%	18	61%	-49.5	26%
	合計	79	100%	29	100%	-50.4	36%

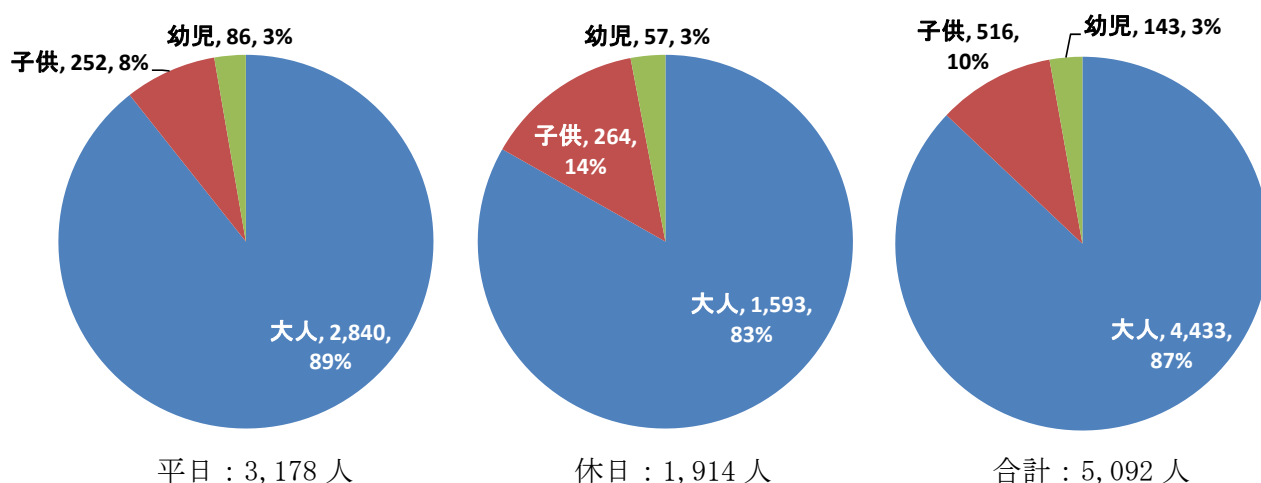
単位：円

運賃収入	平成26年度 需要予測値	平成27年度 実験結果	差	結果／予測
日収入	26,631	6,325	-20,306	23.8%
実験期間収入(202日間)	5,379,462	1,277,770	-4,101,692	23.8%

3-1-4 利用者属性

①運賃区分別割合（大人・子供・幼児別）

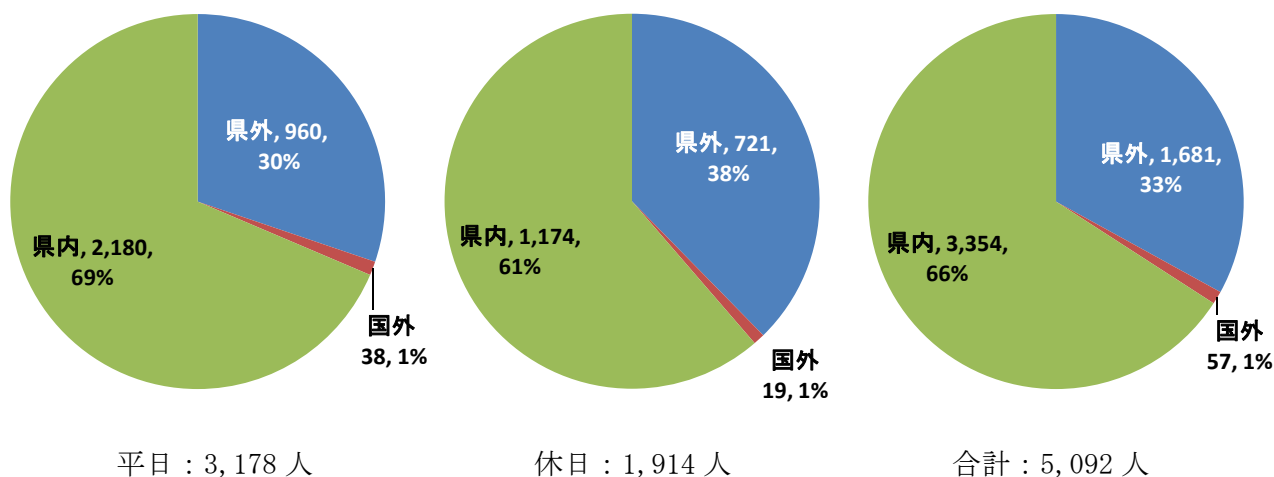
いとちゃんバスを含む他の公共交通とは異なり、いとちゃん mini では中学生まで子供とする運賃区分を用いているものの、比較的儿童・幼児の割合が高い傾向にある。（参考：県内の他公共交通（バス・モノレール）では子供（小学生）の割合は概ね7%程度とされている）。



②県内外別割合（延べ）

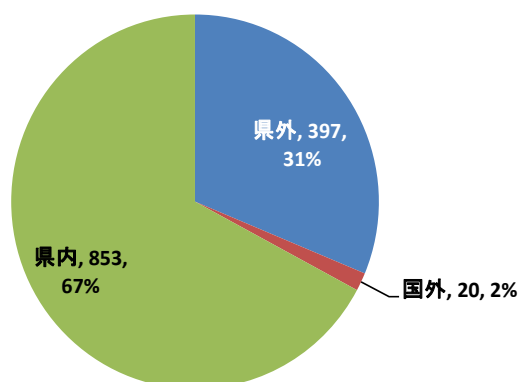
平日・休日ともに県外観光客による利用が30%を超えている。また少数ではあるが外国人にも利用されており、その殆どがある程度日本語が話せる在日中国・韓国人の観光プログラム参加者であった。市内で最も観光客に利用されている既存路線バス玉泉洞糸満線の観光客乗車割合が約11%（H25 沖縄県調べ）である事からも、いとちゃん mini は多くの観光客に活用されていると言える。

注意：県内外別の集計は予約氏名（苗字）及び乗降バス停による主観的な分類による結果であり、県内他市町村からの観光客や氏名不明者などは「県内」に含まれている。



③県内外別割合（正味）

予約時の氏名及び連絡先（電話番号）を基に、個人を特定した正味乗車人数の割合でも県外観光客が30%と多くを占めている。



合計：1,270 人

3-1-5 利用傾向

①地区別乗降者数

乗降者の総数では三和地区が最も多いものの、地区毎のバス停数で除した1バス停あたりの乗降者数では糸満地区が最も多かった。

単位：人

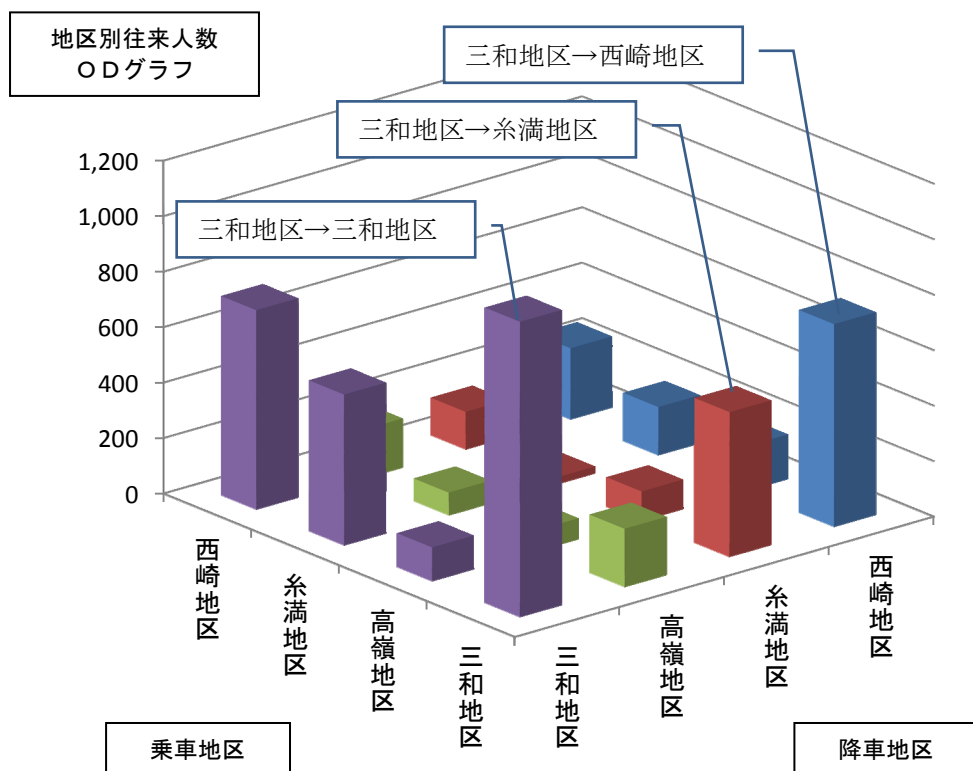
	乗車人数	降車人数	合計	バス停数	1バス停あたり
西崎地区	1,285	1,320	2,605	7	372
糸満地区	821	786	1,607	4	402
高嶺地区	463	541	1,004	23	44
三和地区	2,523	2,445	4,968	46	108
総計	5,092	5,092	10,184	80	127

②地区間往来人数

三和地区を中心に、ホテルや商業施設が立地する西崎地区、公共施設や市場・大型ショッピングセンター等が立地する糸満地区との往来が多い傾向にあった。 ※より詳細なバス停間OD図は3-12～3-14 頁を参照

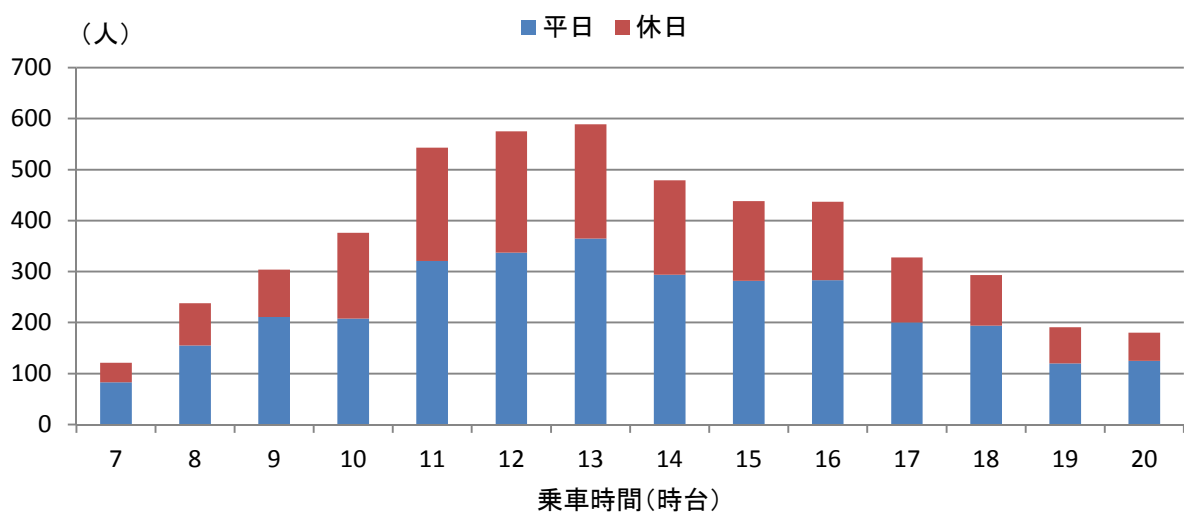
単位：人

		降車地区				総計
		西崎地区	糸満地区	高嶺地区	三和地区	
乗車地区	西崎地区	256	135	176	718	1,285
	糸満地区	173	24	81	543	821
	高嶺地区	161	106	75	121	463
	三和地区	730	521	209	1,063	2,523
総計		1,320	786	541	2,445	5,092



③時間別乗車人数

平日・休日ともに 12 時～13 時をピークとする日中の利用が多く、7 時、19 時以降の朝夜における利用は少ない傾向にある。



④バス停別乗降者数（県内外別）

県内外問わず道の駅いとまんでの乗降者が最も多い。県外観光客ではサザンビーチホテル前や喜屋武岬、琉球ガラス村、ひめゆりの塔、平和祈念公園などの主要観光施設での乗降が多い。一方、県内利用者では潮崎二丁目（サンエー潮崎シティ）や糸満市役所、糸満市場入口など生活と直結した施設での乗降が多い。

単位：人

バス停名	県外	国外	県内	合計
N-01 道の駅いとまん前	706	24	837	1,567
N-02 水産高校前	3	0	140	143
N-03 サンサンキッチン前	0	0	41	41
N-04 まさひろギャラリー前	83	0	38	121
N-05 ホテルスポーツロッジ糸満	29	0	258	287
N-06 美々ビーチ	24	0	23	47
N-07 サザンビーチホテル前	273	14	112	399
I-01 糸満市役所	0	0	289	289
I-02 潮崎二丁目	11	8	680	699
I-03 糸満市場入口	98	5	358	461
I-04 糸満小学校前	1	0	157	158
T-01 真栄里入口	0	0	100	100
T-02 南部病院(北)	0	0	34	34
T-03 南部病院前	0	0	52	52
T-04 海ん道	4	0	16	20
T-05 糸満市立中央図書館	0	0	72	72
T-06 クール	0	0	4	4
T-07 真栄里	0	0	24	24
T-08 田原入口	4	0	37	41
T-09 真謝原団地前	0	0	5	5
T-10 国吉(西)	1	0	7	8
T-11 国吉構造改善センター	0	0	31	31
T-12 新垣団地	0	0	20	20
T-13 高嶺団地前	0	0	37	37
T-14 農村環境改善センター前	0	0	123	123
T-15 南山城跡前	47	0	54	101
T-16 大里公民館	5	0	55	60
T-17 高嶺郵便局前	51	0	71	122
T-18 与座川	28	0	23	51
T-19 与座コミュニティセンター前	10	0	22	32
T-20 大里	0	0	2	2
T-21 与座	2	0	52	54
T-22 豊原(東)	0	0	4	4
T-23 豊原	1	0	6	7
M-01 名城	0	0	13	13
M-02 名城(南)	1	0	13	14
M-03 小波蔵公民館前	0	0	15	15
M-04 小波蔵(南)	49	1	35	85
M-05 喜屋武小学校前	0	0	27	27
M-06 喜屋武(西)	0	0	5	5
M-07 喜屋武公民館	1	0	73	74
M-08 喜屋武(南)	1	0	105	106
M-09 具志川城跡	189	12	77	278

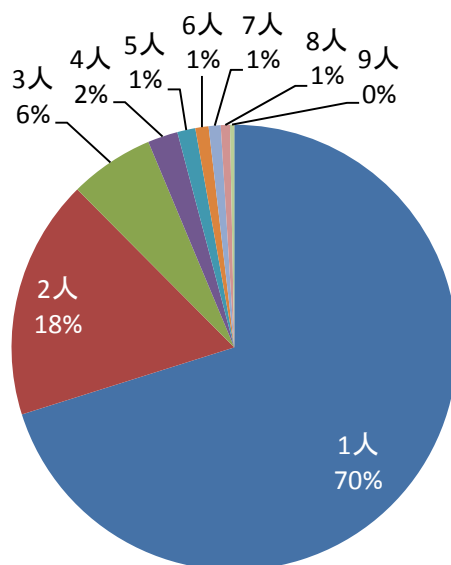
※次ページに続く

単位：人

バス停名	県外	国外	県内	合計
M-10 喜屋武岬	331	12	149	492
M-11 伊敷	4	0	80	84
M-12 糸洲農事集会所前	0	0	147	147
M-13 南波平	0	0	137	137
M-14 琉球ガラス村前	219	15	79	313
M-15 福地公民館前	0	0	5	5
M-16 束辺名	0	0	142	142
M-17 山城入口	0	0	4	4
M-18 ひめゆりクリニック前	0	0	210	210
M-19 山城集落センター前	0	0	36	36
M-20 平和創造の森公園入口	6	0	10	16
M-21 上里区コミュニティセンター前	0	0	46	46
M-22 真壁	127	1	78	206
M-23 保育所前	3	0	73	76
M-24 真壁（東）	0	0	3	3
M-25 ひめゆりの塔前	273	0	96	369
M-26 沖縄菩提樹苑前	154	0	116	270
M-27 米須団地前	0	0	30	30
M-28 米須コミュニティセンター前	10	0	93	103
M-29 米須入口	3	0	47	50
M-30 米須ファミリーマート前	0	1	107	108
M-31 新垣（西）	0	0	53	53
M-32 新垣（東）	0	0	0	0
M-33 パームヒルズゴルフリゾート入口	0	0	0	0
M-34 勝連病院	0	0	29	29
M-35 真栄平公民館	82	0	106	188
M-36 真栄平（東）	0	0	28	28
M-37 宇江城	2	0	14	16
M-38 晴明病院	0	1	225	226
M-39 大度公民館前	2	0	9	11
M-40 さつきの城自治会館	0	0	25	25
M-41 摩文仁ファミリーランド前	0	0	3	3
M-42 大度	47	0	36	83
M-43 大度浜海岸	80	4	26	110
M-44 摩文仁児童体育施設	0	0	20	20
M-45 平和祈念公園	368	16	201	585
M-46 糸満観光農園	29	0	98	127
総計	3,362	114	6,708	10,184

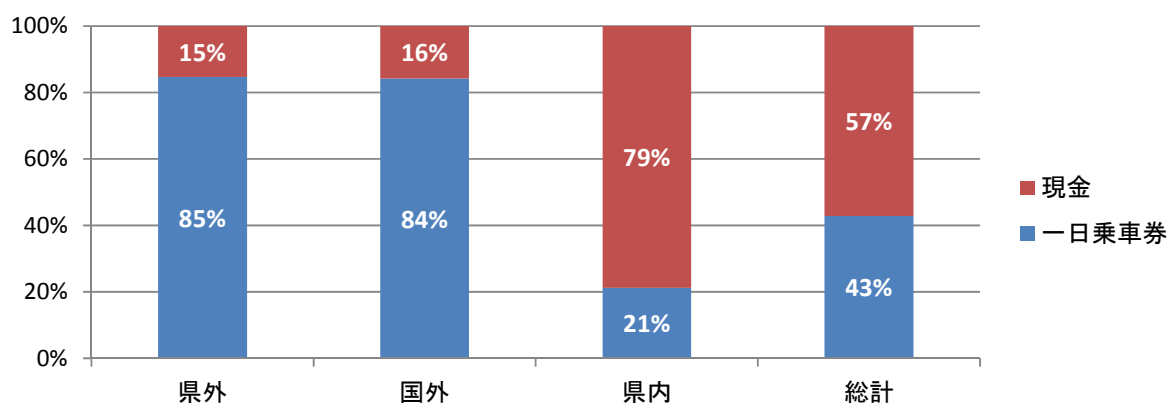
⑤乗車人数別割合

1 件の予約で一緒に乗車する人数の割合については、タクシーとは異なり 1 人ずつ運賃を支払う乗合運行であることから、全体の 70%が 1 人での乗車（予約）であった。



⑥運賃支払い方法の割合（県内外別）

県外・外国人観光客における一日乗車券の利用割合が 90%弱と高い傾向にある。



⑦一日乗車券による乗車回数（県内外別）

県外観光客における一日乗車券の平均利用回数が 4.6 回と高く、最後に出発地点へ戻ることを前提とすれば平均 3～4 箇所のバス停へ移動しており、本事業の目的である周遊型観光の実現に大きく寄与していると言える。

	延べ乗車人数	平均乗車回数	最大乗車回数	最小乗車回数
県 外	1,423	4.6	12	1
国 外	48	2.3	5	1
県 内	712	3.7	9	1
全 体	2,183	4.3	12	1

⑧県外観光客の利用事例

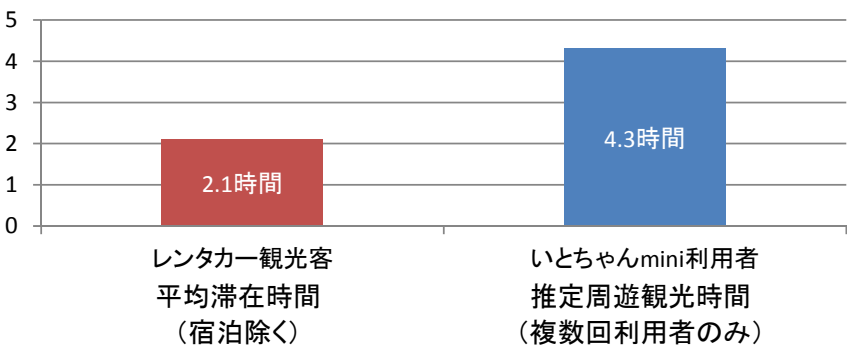
本実証実験では、一日乗車券を利用して長時間に渡り市内を周遊観光する事例が多くみられた。

乗車バス停	乗車時間	降車バス停	降車時間
サザンビーチホテル前(西崎1丁目)	10:50	道の駅いとまん前(西崎4丁目)	11:10
道の駅いとまん前(西崎4丁目)	11:03	具志川城跡(字喜屋武)	11:38
具志川城跡(字喜屋武)	11:23	喜屋武岬(字喜屋武)	11:37
喜屋武岬(字喜屋武)	12:10	真壁(字真壁)	12:42
真壁(字真壁)	13:30	道の駅いとまん前(西崎4丁目)	14:00
道の駅いとまん前(西崎4丁目)	14:23	まさひろギャラリー前(西崎5丁目)	14:39
まさひろギャラリー前(西崎5丁目)	14:45	道の駅いとまん前(西崎4丁目)	15:01
道の駅いとまん前(西崎4丁目)	18:08	サザンビーチホテル前(西崎1丁目)	18:28

※11月1日（県外観光客、女性2人、一日乗車券使用）

⑨県外観光客における推定周遊時間

一日に複数回いとちゃん mini を利用した県外観光客について、初めに乗車した時間から最後に降車した時間までの間を市内周遊時間として仮定した場合、平均 4.3 時間となった。沖縄しまたて協会が調査したレンタカープロブ調査（平成 23 年 4 月～平成 24 年 12 月、592 組）では、宿泊を除く糸満市内の平均滞在時間が 2.1 時間であったことから、レンタカー観光客に比べて少なくとも 2 倍以上糸満市に滞在していると考えられ、来訪者の滞在時間増加と経済的な波及効果に大きく寄与している事が伺える。



⑩割引運賃による延べ乗車人数

障害者・高齢免許返納者割引を利用された人は 442 人（正味 33 人）と、全体の約 8.7%を占めていた。

単位：人

割引運賃の種類					全乗車人数に対する割合	備考
	県外	国外	県内	合計		
障害者割引	12		393	405	8.0%	正味28人(うち車いす利用 3人)
高齢免許返納者割引			37	37	0.7%	正味 5人

⑪累計乗車回数ランキング（TOP10）

実験期間中に最も多く利用された方の乗車回数は216回であり、良く利用される方の特徴として三和地区に在住の女性か障害者、目的地は潮崎二丁目（サンエー潮崎シティ）をはじめとする糸満・西崎地区が挙げられる。

順位	累計乗車回数	性別	代表的な乗車バス停	代表的な降車バス停	備考
1	216	女性	ひめゆりクリニック前(三和地区)	道の駅いとまん(西崎地区)	
2	134	女性	東辺名(三和地区)	潮崎二丁目(糸満地区)	障害者割引
3	109	女性	糸洲農事集会所前(三和地区)	潮崎二丁目(糸満地区)	
4	107	女性	南波平(三和地区)	潮崎二丁目(糸満地区)	障害者割引
5	54	女性	喜屋武(南)(三和地区)	道の駅いとまん(西崎地区)	
6	48	女性	喜屋武公民館(三和地区)	道の駅いとまん(西崎地区)	
7	44	女性	潮崎二丁目(糸満地区)	ホテルスポーツロッジ糸満(西崎地区)	
8	31	男性	晴明病院(三和地区)	潮崎二丁目(糸満地区)	高齢免許返納者
9	30	女性	米須ファミリーマート前(三和地区)	潮崎二丁目(糸満地区)	
10	28	男性	晴明病院(三和地区)	水産高校前(西崎地区)	

⑫希望と予約時間の差

予約時に利用者から希望された乗車時間に対して、実際に予約が成立した乗車時間の差について集計を行ったところ、希望時間から±10分以内での予約成立が全体の70.5%を占めており、全国平均と比較しても一定程度のサービス水準が確保されている事が確認された。

	糸満市 (いとちゃんmini)		全国平均 (37自治体)
差	件	割合	割合
－60分以上	0	0.0%	0.4%
－60分以内	0	0.0%	0.4%
－50分以内	0	0.0%	0.3%
－40分以内	0	0.0%	0.6%
－30分以内	1	0.2%	1.5%
－20分以内	6	1.1%	4.1%
－10分以内	14	2.5%	2.3%
－5分以内	32	5.7%	6.7%
0分	302	53.9%	46.9%
＋5分以内	30	5.4%	7.3%
＋10分以内	17	3.0%	6.3%
＋20分以内	18	3.2%	6.7%
＋30分以内	67	12.0%	5.1%
＋40分以内	30	5.4%	2.8%
＋50分以内	11	2.0%	2.2%
＋60分以内	10	1.8%	2.1%
＋60分以上	22	3.9%	4.4%

希望時間との差
±10分以内

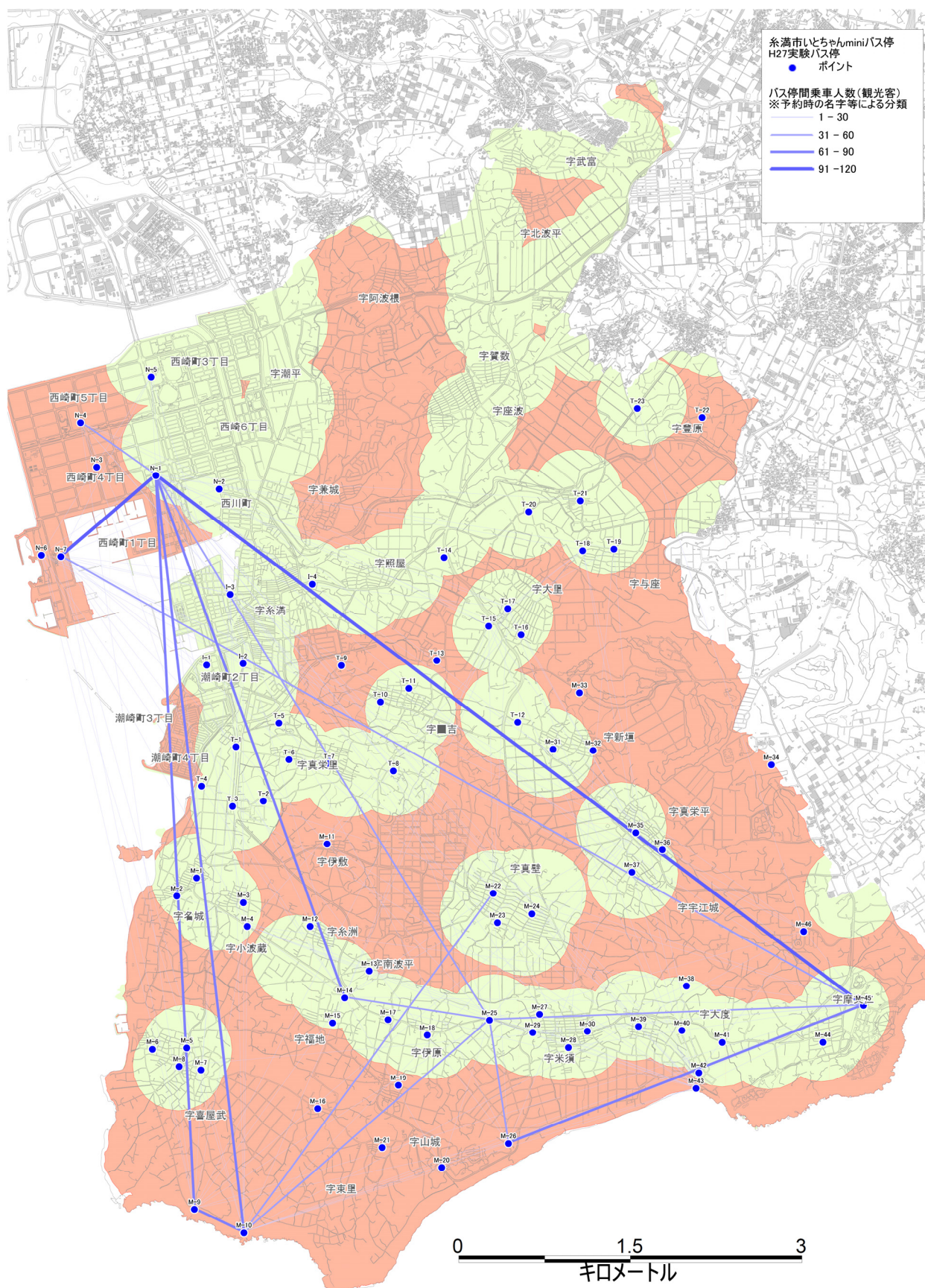
70.5%

69.4%

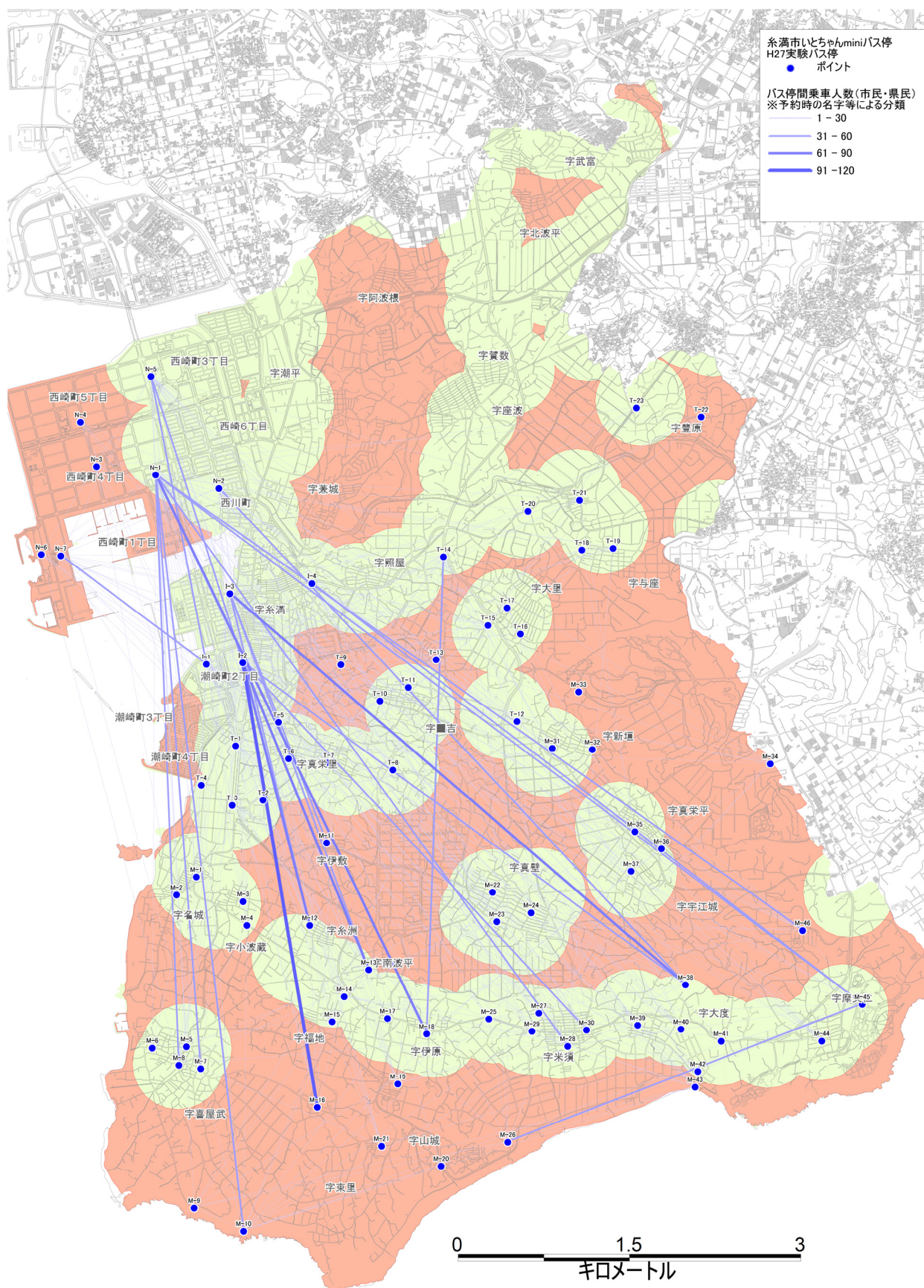
※資料提供：順風路 株式会社（平成27年10月実績）



⑭バス停間OD（スパイダーマップ）【県外・外国人観光客】



⑮バス停間OD（スパイダーマップ）【市内・県内利用者】



3-2 アンケート調査結果

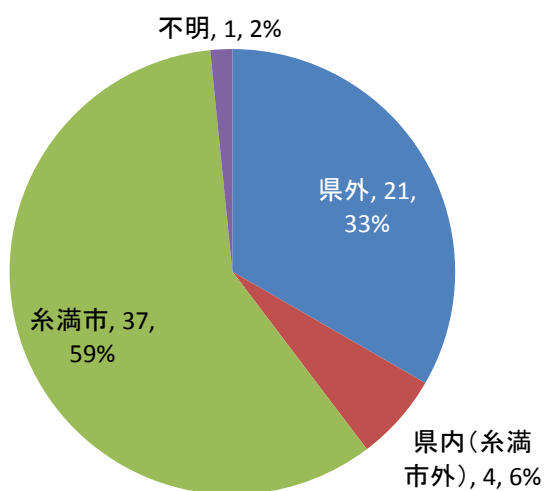
3-2-1 いとちゃん mini 利用者アンケート

いとちゃん mini の車内において、乗客に対するアンケート調査を実施した結果を整理する。

調査実施期間	平成 27 年 9 月 1 日 ～ 平成 28 年 1 月 3 日
調査実施方法	車内へのアンケート調査、回収用 BOX を設置
回 収 数	63 件

①回答者属性（居住地） N=63

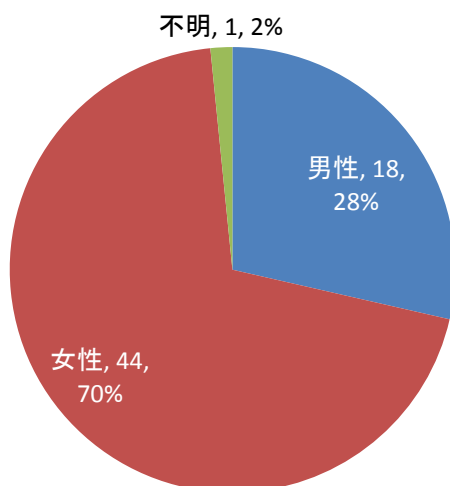
回答者の居住地割合は、予約システムの記録データによる集計結果（名字や乗降バス停による県内外の分類）とほぼ同じ比率であった。また、糸満市民の回答は 59%となっている。



N=63

②回答者属性（性別）

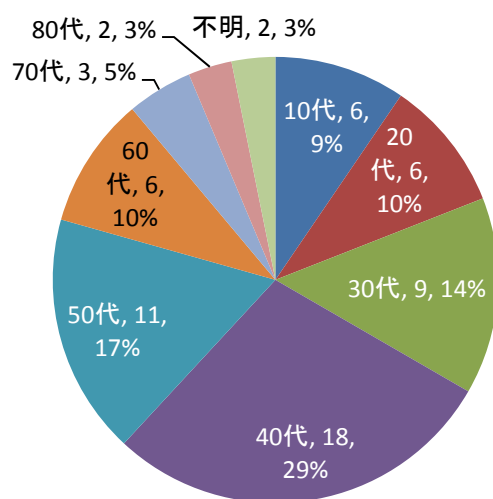
回答者の性別比では女性が 70%と半数を超えている。



N=63

③回答者属性（年齢）

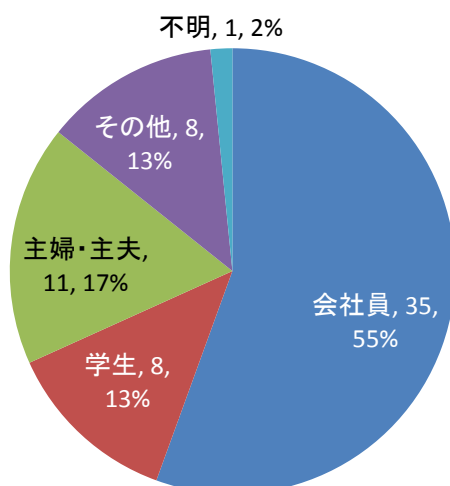
40代の回答割合が29%と最も多く、次いで50代17%、30代14%と続いている。概ね高齢者とされる60～80代からの回答は合わせて18%程度であった。



N=63

④回答者属性（職業）

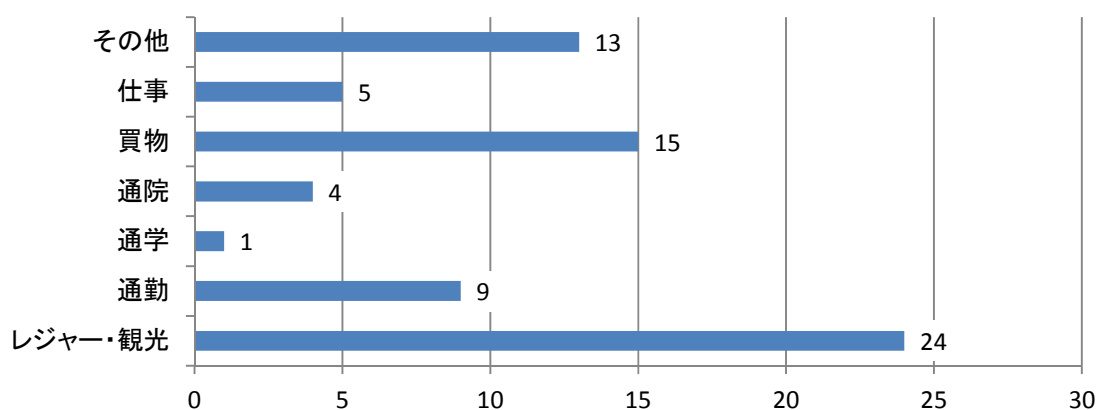
職業別では会社員が半数以上を占めている。



N=63

⑤利用目的（複数回答可）

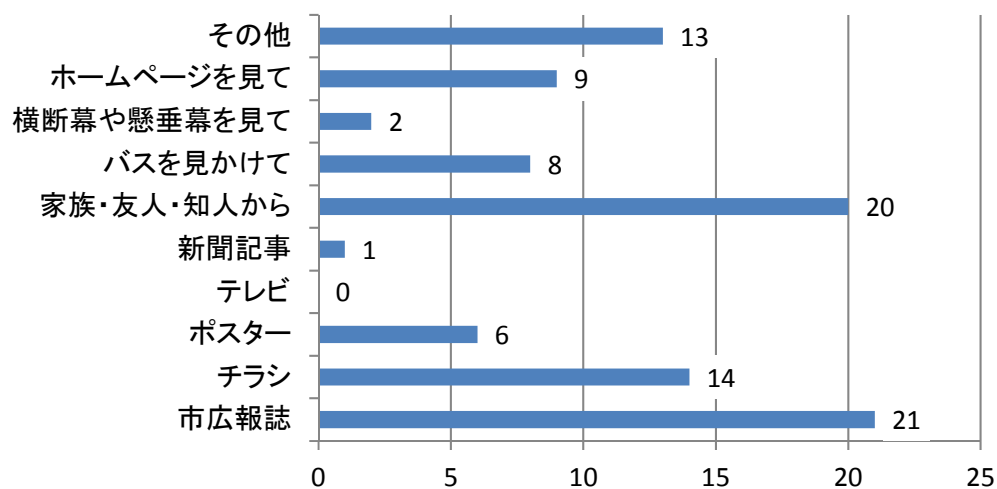
利用目的別ではレジャー・観光目的が最も多く、通学利用が最も低い結果となった。



※その他の回答：図書館、戦没者供養、学習塾など

⑥知ったきっかけ（複数回答）

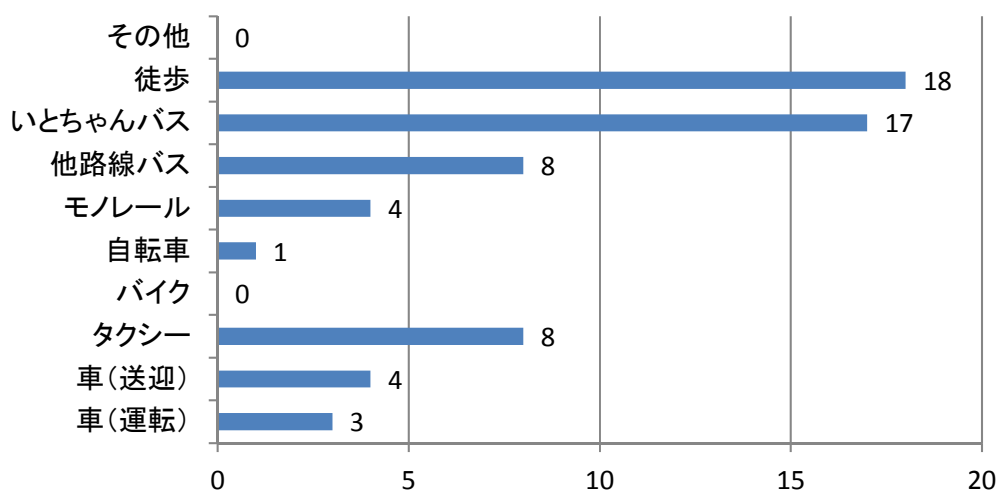
いとちゃん mini のサービスを知ったきっかけで最も多かったのは市が発行する広報誌であった。次いで家族・友人・知人からの口コミが多く、チラシやホームページによる周知効果も確認できた。



※その他の回答：走行しているバスやバス停を見て、空港案内所での紹介など

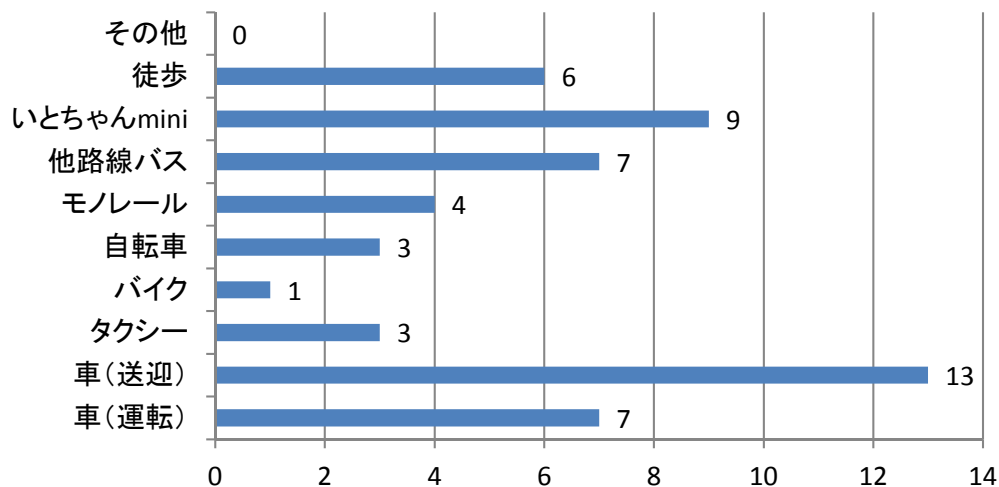
⑦本日利用した他の移動手段（複数回答）

いとちゃん mini と併用して利用された移動手段では、徒歩が最も多く、次いでいとちゃんバス、他路線バス、タクシーと続いている。



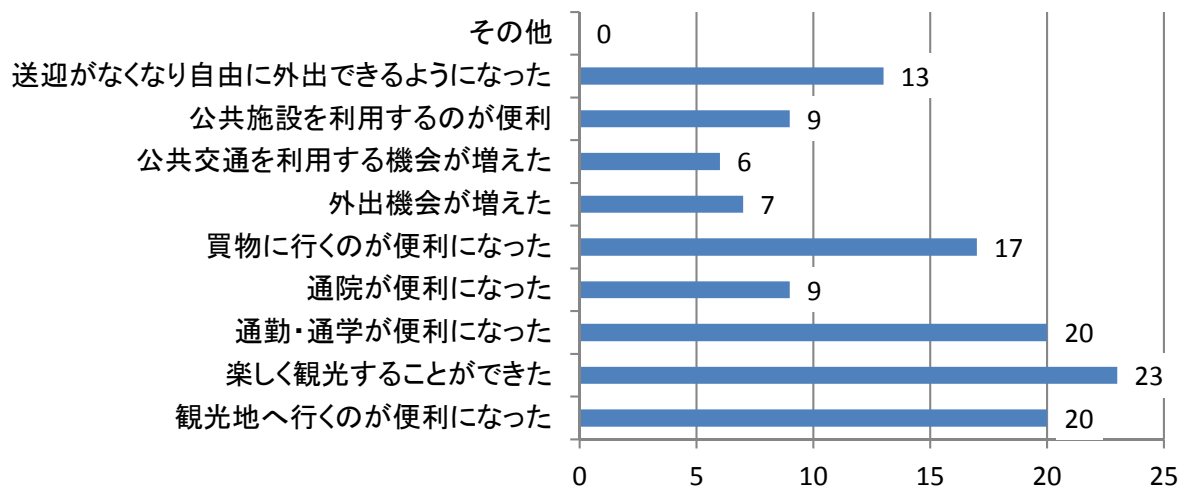
⑧普段利用している移動手段（複数回答、県内居住者のみ）

普段最も利用する移動手段については車（送迎）が最も多く、次いでいとちゃん mini、車（運転）、他路線バスと続いている。



⑨利用した効果（複数回答）

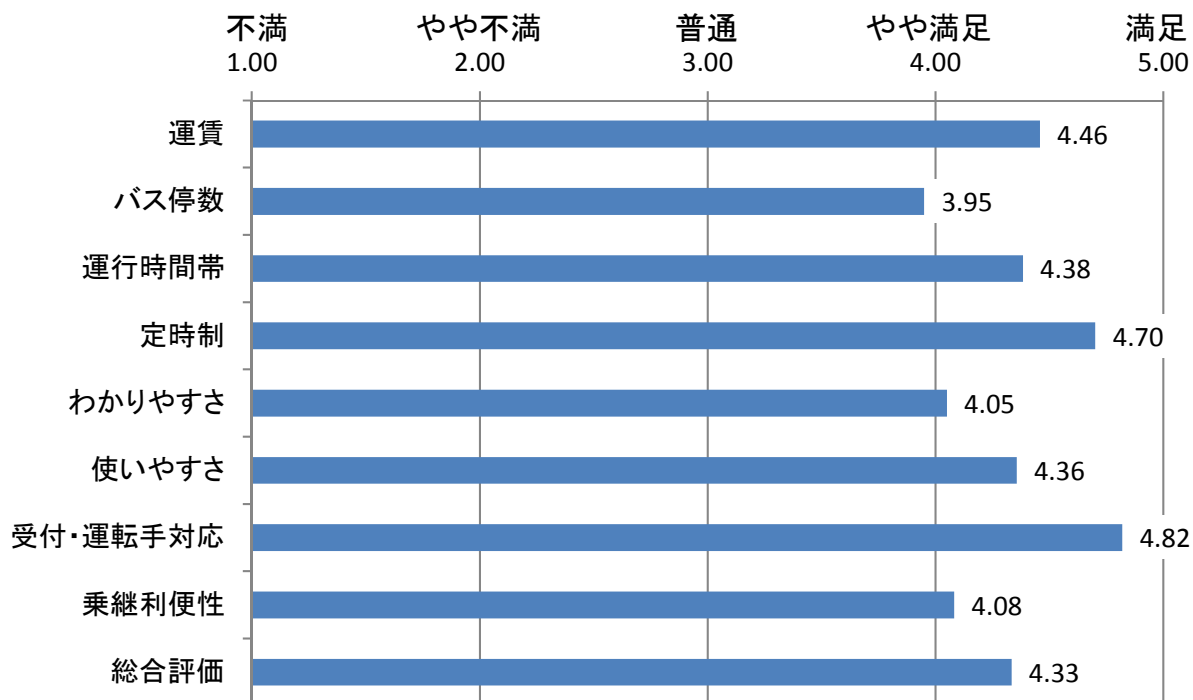
いとちゃん mini を利用したことによる効果としては、観光、通勤、買物が便利になったとする意見が多い傾向にある。また、家族などによる送迎が無くなり自由に外出できるようになったとする回答も多い。一方、通院が便利になったとする意見は比較的少ない。



⑩利用満足度（複数回答）

いとちゃん mini を利用した後に、各評価項目について不満～満足まで 5 段階で評価して頂いた。その結果、平均値では概ねどの評価項目も「やや満足」を超えており高い満足度であった。特に、県外観光客の満足度は高く「沖縄は車が無いと旅行できない」と言うイメージを一変させるものとの声も聞かれた。

一方、「やや不満」「不満」と評価された件数では、「バス停数」や「わかりやすさ」に対する不満が多く、設問回答者（N=61）の約 1 割に相当する。



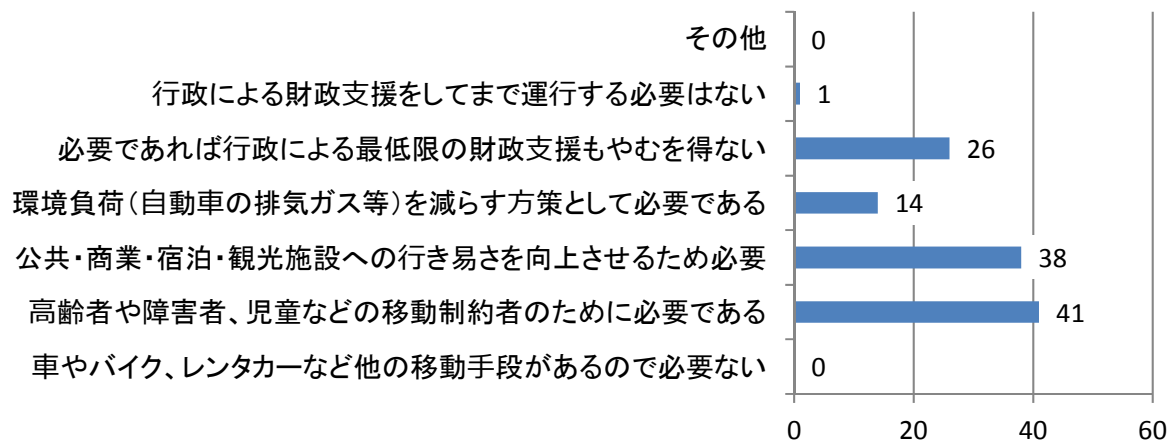
N=61（単純平均）

（参考）「やや不満」「不満」と評価された件数

運賃	バス停数	運行時間帯	定時制	わかりやすさ	使いやすさ	受付・運転手対応	乗継利便性	総合評価
0	8	2	1	6	3	1	4	3

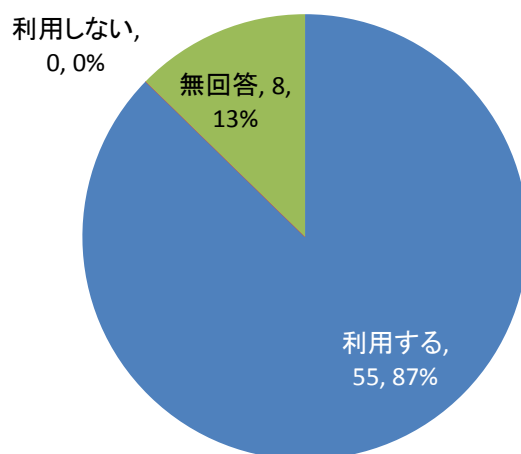
⑪今後のありかた（複数回答）

いとちゃん mini の今後のあり方について選択肢を提示のうえ回答を頂いたところ、利用者という事もあるが肯定的な意見が多かった。なお、移動制約者のため、または観光施設等への行きやすさ向上のためとする回答が多い事から、いとちゃん mini が観光客の移動手段にも活用されるとともに、市民生活のより現実的な課題解決にも役立っている事が伺える。



⑫今後の利用意向

いとちゃん mini の利用意向については、今後も利用する（機会があれば利用したい）との回答が 87%であった。



N=63

⑬いとちゃん mini 利用者アンケート自由意見（抜粋）

- 「車がないと旅行できない」という沖縄観光のイメージを一変させるシステム。ただ、実質タクシーとほぼかわらない品質にもかかわらず（むしろ大変丁寧なガイドさんがいらしてくださったり、車体自体も大きい）この価格でいいのかという疑問もあり、ただ、それにより沖縄旅行のイメージが一変し、車が無くても行けるというイメージが認知され客が増えるのであればいいとも思います。（東京都、30 代、女性、会社員）
- 交通が不便な糸満市にはよいサービスだと思う。また料金もお手軽で、また使用したいと思った。（東京都、30 代、女性、会社員）
- いとちゃんバスの中で読んだイトマンガイドブックでコースの事を知り参加を決めました。ガイドさんがとても楽しくて、とても楽しいツアーでした。友達にも教えたいし、今後も利用したいので是非とも長く続けてください。（東京都、40 代、女性、会社員）
- 空港のバス停でいとちゃんバスを待っていたところ、所長さんにいろいろアドバイス頂き、いとちゃん mini に乗車いたしました。受付の方、ドライバーの方、ガイド頂いた所長さん、みなさんとても丁寧で親切に対応頂きました。本当に有難うございました。mini の仕組みがパンフレットだけだと初めての場合、少し分かり難かったです。今日、充実した一日になりました。みなさんのおかげです。有難うございました。（東京都、30 代、女性、会社員）
- H28 とあるけれど、兼城地域の運行も出来るだけ早く行って欲しい。他の路線バスに乗り換えたら行く事が出来るがいとちゃん mini を使えばより行きやすくなると思う。（真栄平、10 代、男性、学生）
- 今後も継続運行してください。バス停の数を増やしてほしい。（東里、50 代、女性、主婦）
- いつもお仕事ご苦労様。利用するたび助かっています（ありがとうございます）。気を付けながら頑張ってください。（伊原、40 代、女性、会社員）
- 運転手さんの対応も良く、空港まで行くのにとても便利になりました。（真栄平、50 代、女性、主婦）
- 今年 4 月に転勤してきました。道も不案内ですので大変助かりました。ガイドさんも運転手さんの対応もありがたかったです。今回初利用でしたが、また利用させて頂きたい。（那覇市、50 代、男性、会社員）
- 糸満以外に住んでいるお友達や家族を紹介したいですね。（糸満、60 代、女性、主婦）
- バス停設置要望箇所：カラオケハウスとまと付近、県営潮平高層住宅付近、双子橋と糸満食品館の間（東里、50 代、女性、その他）

3-2-2 市民アンケート

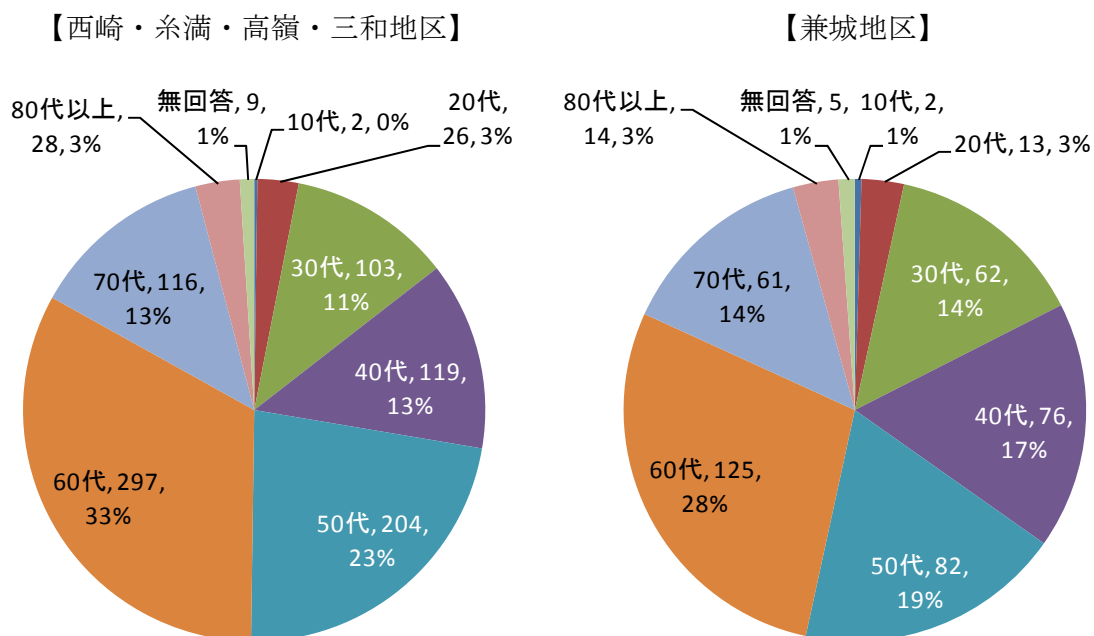
いとちゃん mini に対する認知度、利用状況、ニーズ等を把握するため、市広報誌（12月号）にアンケート調査票、返信用封筒を同梱し調査を行った。（任意回答）

なお、調査にあたっては本実証実験の運行区域であった「西崎・糸満・高嶺・三和地区」と、次年度実験を予定している「兼城地区」に分けて実施しており、兼城地区では実験計画の策定に向けてバス停設置要望箇所を設問に加えている。

地区名	配布数	回収数	回収率
西崎地区	14,108	904	6.4%
糸満地区			
高嶺地区			
三和地区			
その他（自衛隊等）			
兼城地区	7,461	440	5.9%
合計	21,569	1,344	6.2%

①回答者属性（年齢別割合）

回答者の年齢別割合では60代が30%前後と最も多く、60～80代以上を合わせると約半数を占めている。

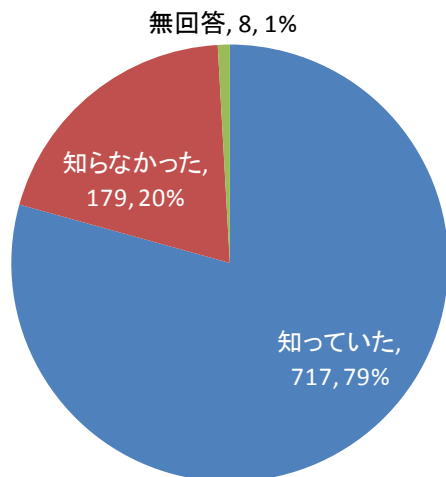


① いとちゃん mini を知っていたか（認知度）

いとちゃん mini の実験運行について知っていたとする割合は、運行区域である西崎・糸満・高嶺・三和地区で 79%、運行区域外の兼城地区で 42%と比較的高い結果であった。

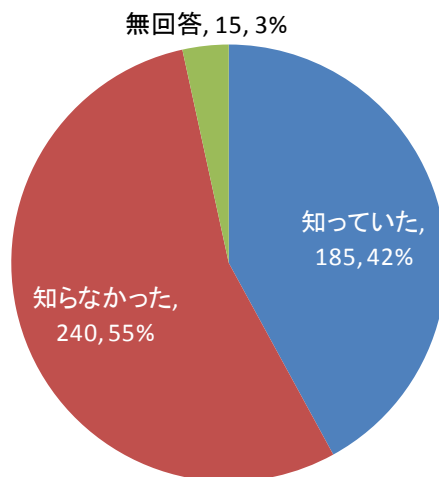
【西崎・糸満・高嶺・三和地区】

いとちゃん mini を知っていたか



【兼城地区】

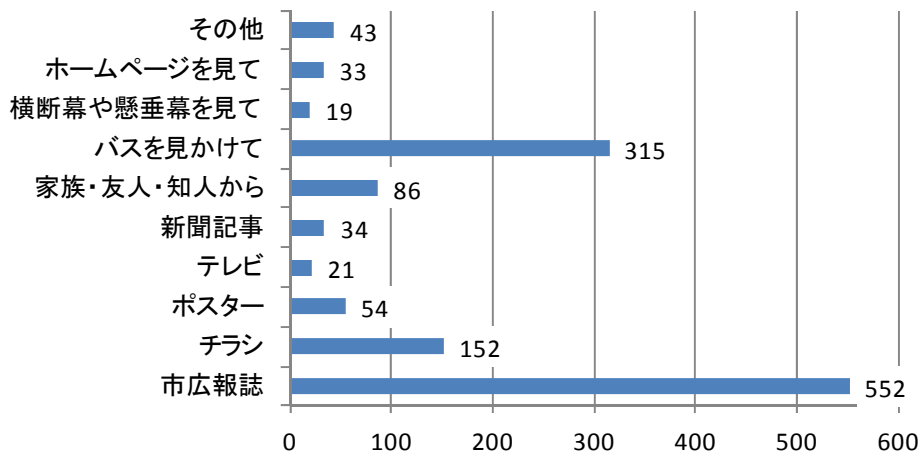
いとちゃん mini を知っていたか



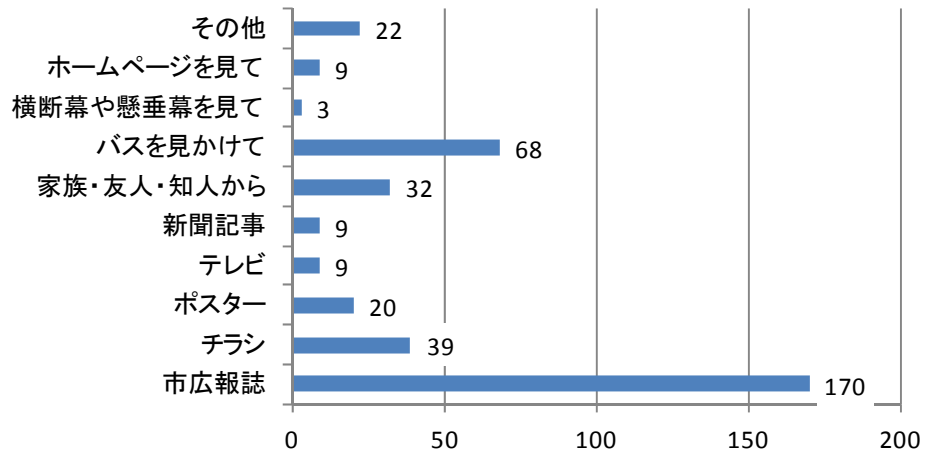
② 知ったきっかけ（複数回答）

いとちゃん mini の実験運行を知ったきっかけは、実験運行区域内外に関わらず市広報誌に掲載された告知記事が最も多く、次いで走っている車両を見かけてとなっている。

【西崎・糸満・高嶺・三和地区】 いとちゃん mini を知ったきっかけ



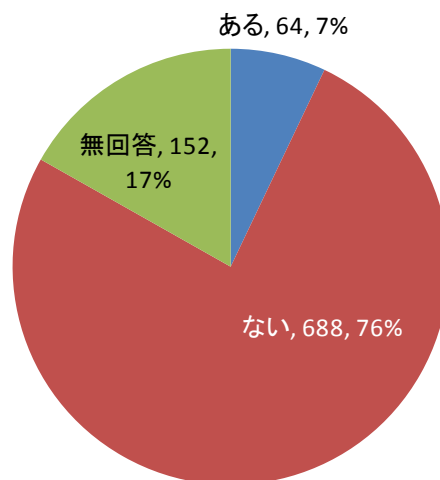
【兼城地区】 いとちゃん mini を知ったきっかけ



③いとちゃん mini を利用したことがあるか（実験運行区域内に限定した設問）

実験運行区域内である西崎・糸満・高嶺・三和地区において、いとちゃん mini を利用したことがあると回答した割合は7%であった。

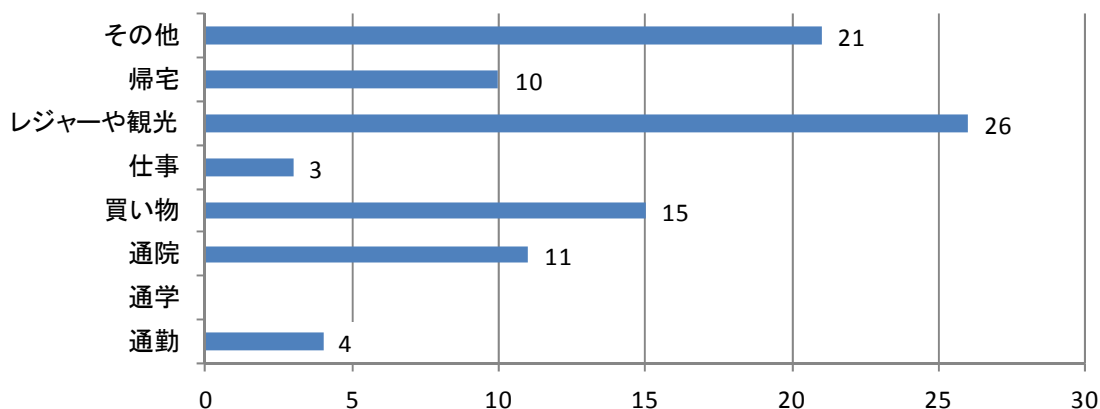
【西崎・糸満・高嶺・三和地区】 いとちゃん mini を利用したことがあるか



④利用目的（実験運行区域内に限定した設問）

実験運行区域内で利用経験のある方に対して、利用目的を伺ったところ「レジャー・観光」が最も多く、次いで他路線バスへの乗継利用、市役所、図書館などへの私事利用を含む「その他」、「買い物」と続いている。

【西崎・糸満・高嶺・三和地区】利用目的（複数回答可）

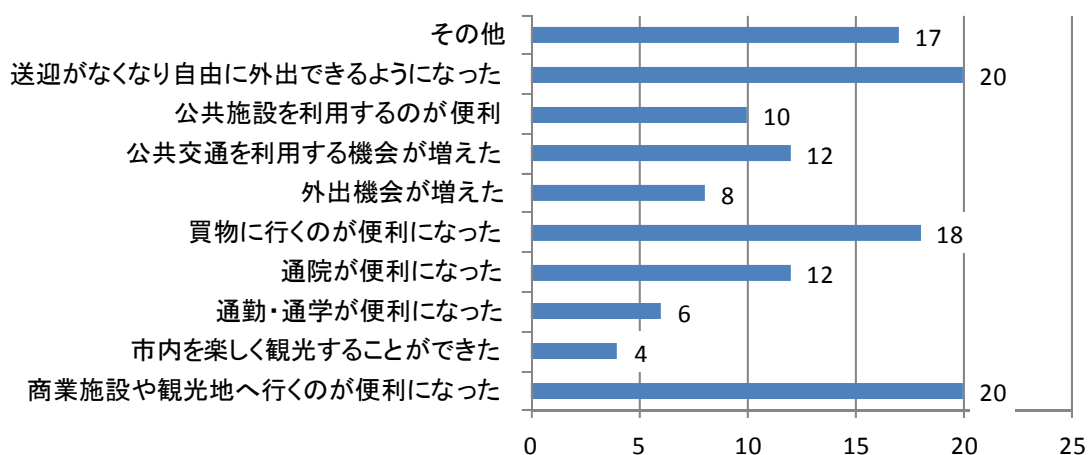


その他の回答：那覇市や空港までの乗継利用、市役所へ、図書館へなど

⑤利用した効果（実験運行区域内に限定した設問）

いとちゃん mini を利用したことによる効果としては、「商業施設等への移動が便利になった」と、「家族などによる送迎が無くなり自由に外出できるようになった」が最も多く、次いで「買い物に行くのが便利になった」と続いている。

【西崎・糸満・高嶺・三和地区】利用した効果（複数回答可）

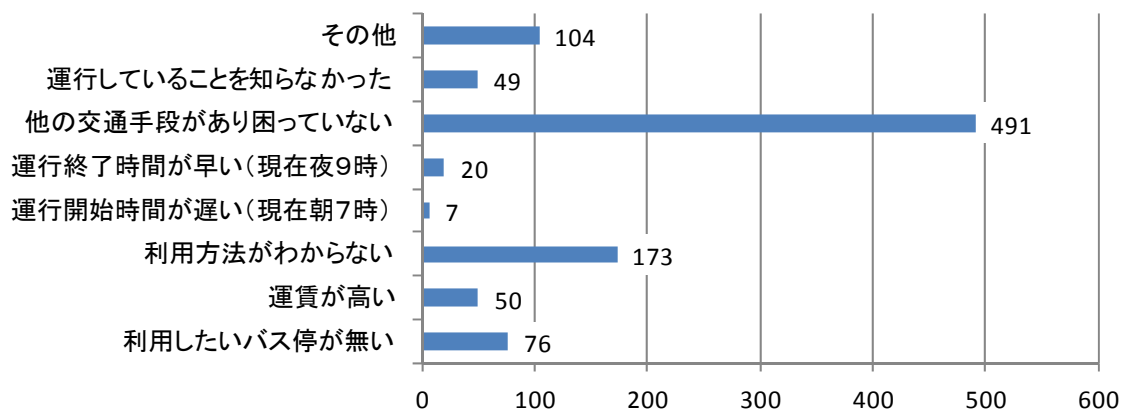


その他の回答：怪我して運転出来ない時に助かった、気がねせずどこでも行けそうなど

⑥利用したことが無い理由（実験運行区域内に限定した設問）

いとちゃん mini を利用したことが無い理由については、自家用車など他の交通手段があり困っていないとする回答が最も多く、次いで利用方法がわからないが多かった。今後は、利用方法をはじめ「分かりやすさ」「使いやすさ」の向上が重要である。

【西崎・糸満・高嶺・三和地区】利用したことが無い理由（複数回答可）

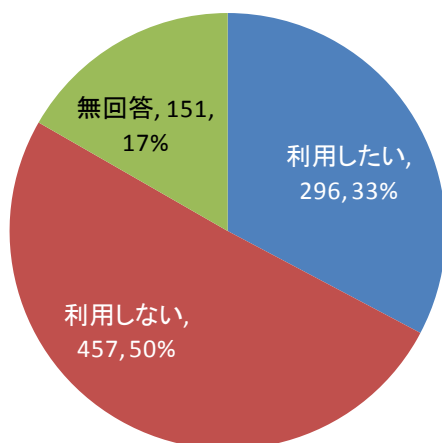


その他の回答：予約が面倒、バス停が遠い、バス停が少ないなど

⑦今後いとちゃん mini を利用する予定はあるか（実験運行区域内に限定した設問）

現在は利用経験が無いものの、今後の利用意向についてうかがったところ、利用したいとする回答は 33%であった。

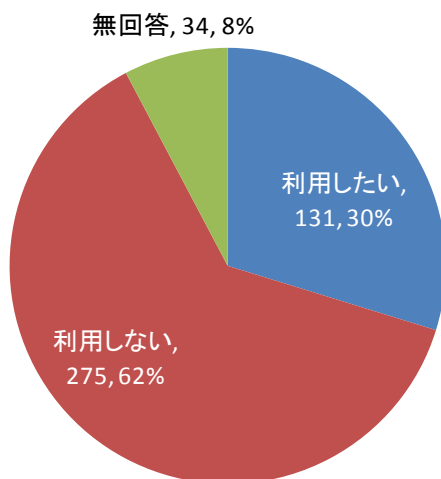
【西崎・糸満・高嶺・三和地区】今後いとちゃん mini を利用する予定はあるか



⑧いとちゃん mini が運行された場合利用したいか（兼城地区に限定した設問）

本実験では運行区域外であった兼城地区の方々に、運行された場合の利用意向を伺ったところ、利用したいとする回答が 30%であった。

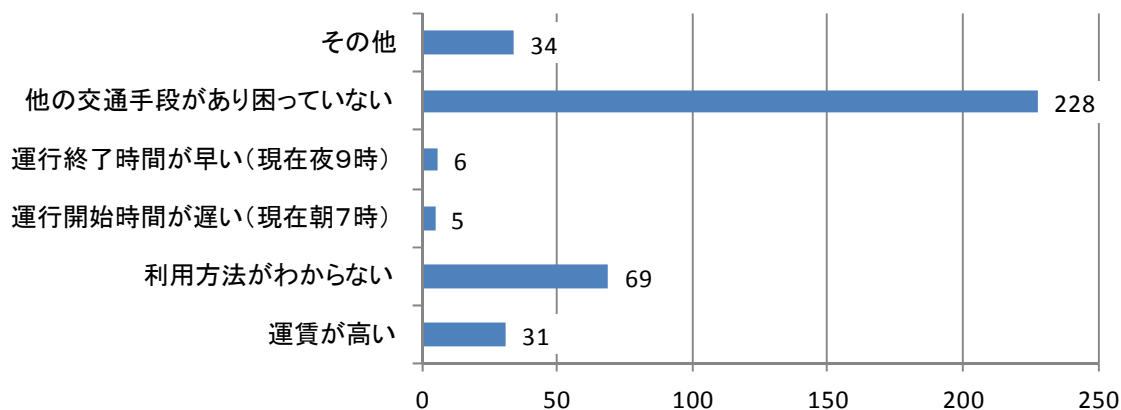
【兼城地区】いとちゃん mini が運行された場合利用したいか



⑨いとちゃん mini が運行されても利用しない理由（兼城地区に限定した設問）

利用しないとする理由については、実験運行区域内の市民同様に自家用車など他の交通手段があり困っていないとする回答が最も多く、次いで利用方法がわからないとする回答が多かった。

【兼城地区】利用しない理由

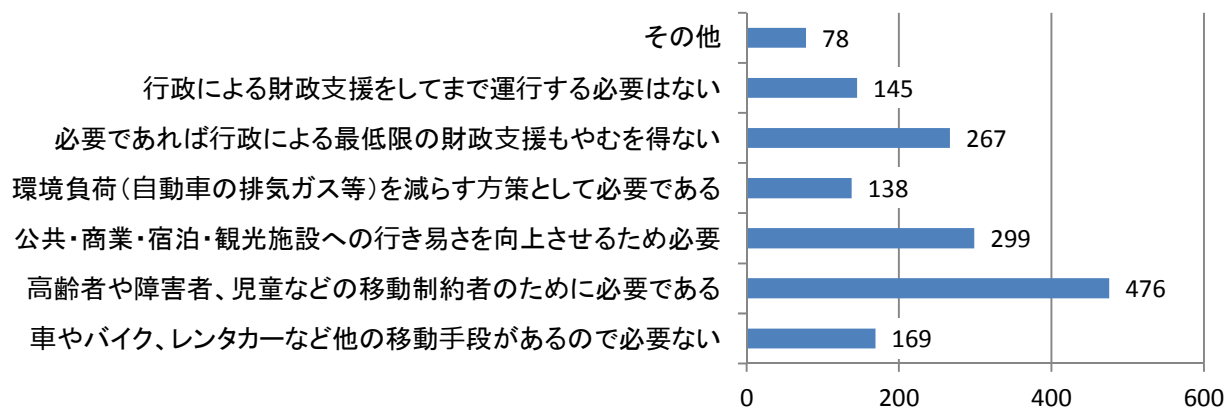


その他の回答：相乗りに抵抗がある、市内に用事が無い、予約が面倒など

⑩いとちゃん mini の今後のありかたについて（実験運行区域内に限定した設問）

いとちゃん mini の今後のあり方について選択肢を提示のうえ回答頂いたところ、「必要ない」とする意見も一定程度あるものの、比較的用户アンケートと同じく「必要である」との肯定的な意見が多かった。

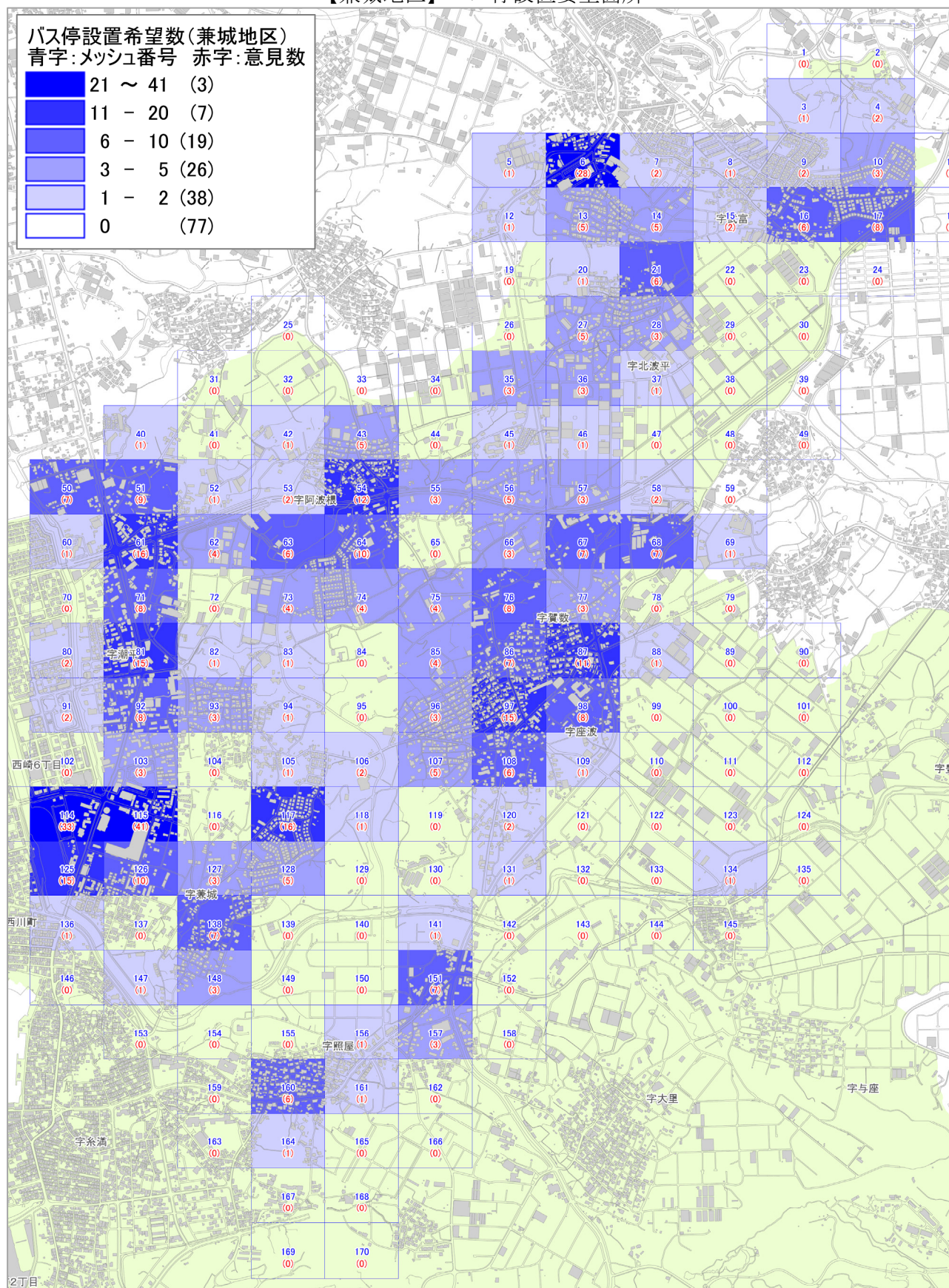
【西崎・糸満・高嶺・三和地区】今後のありかた（複数回答可）



⑪いとちゃん mini バス停設置要望箇所（兼城地区に限定した設問）

兼城地区の市民に対し、いとちゃん mini のバス停を設置して欲しい箇所へマーキングして頂いた。その結果（全 491 件）を 5 次メッシュ（約 230m×310m）で集計したところ、大型商業施設付近への要望が多い傾向にあった。

【兼城地区】バス停設置要望箇所



兼城地区住民によるバス停設置要望箇所集計 (回答者 440 名中、85 名からの要望)

メッシュ 番号	設置要 望数	具体的施設名の記載があったもの (内は件数)
1		
2		
3	1	
4	2	溝原(1)
5	1	
6	28	イオンタウン武富(4) 青葉園(1)
7	2	
8	1	近くに豊見城一周線のバス停がある(1)
9	2	
10	3	
11		
12	1	
13	5	
14	5	公民館(1)
15	2	
16	6	シュガーハウス～ファミマ裏くらい(1) 十字路(1) 武富ハイツ(1)
17	8	シュガーハウス～ファミマ裏くらい(1) 武富ハイツ自治会館前(3)
18		
19		
20	1	住宅が多いところ(1)
21	6	北波平公民館前(4) 住宅が多いところ(1)
22		
23		
24		
25		
26		
27	5	住宅が多いところ(2)
28	3	住宅が多いところ(1)
29		
30		
31		
32		
33		
34		
35	3	
36	3	
37	1	
38		
39		
40	1	
41		
42	1	パークタウン阿波根集会所(1)
43	5	集落内十字路(1)
44		
45	1	
46	1	
47		
48		
49		
50	7	サンエー系満ロード店前(2)
51	9	自衛隊阿波根宿舎(4) 雇用促進住宅系満宿舎(1) 丸大系満店(1)
52	1	
53	2	ソファア前(1)
54	12	ファミリーマート(4)
55	3	
56	5	阿波根入口バス停(1)
57	3	
58	2	
59		

メッシュ 番号	設置要 望数	具体的施設名の記載があったもの（）内は件数
60	1	
61	16	阿波根交差点(1) 阿波根宿舎(1) 保育園, 小学中学近く(1)
62	4	保育園, 小学中学近く(1)
63	6	パークタウン(5)
64	10	パークタウン(8)
65		
66	3	
67	7	南山病院(1)
68	7	賀数宿舎(2)
69	1	ときわ苑入口(1)
70		
71	8	潮平中(1) 保育園, 小学中学近く(1)
72		
73	4	パークタウン(3) 車修理屋さん(1)
74	4	パークタウン(3)
75	4	
76	8	西崎病院(1)
77	3	
78		
79		
80	2	
81	15	安里眼科(3) 保育園, 小学中学近く(3)
82	1	
83	1	
84		
85	4	
86	7	
87	11	賀数バス停(1) 賀数公民館(2) 兼城郵便局(2) 駐在所前(1)
88	1	
89		
90		
91	2	
92	8	潮平バス停(1)
93	3	潮平公民館(1)
94	1	
95		
96	3	
97	15	兼城小(3) 兼城幼稚園(1) 座波公民館(2)
98	8	
99		
100		
101		
102		
103	3	
104		
105	1	
106	2	
107	5	
108	6	座波公民館(4)
109	1	ファミリーマート糸満座波店前(1)
110		
111		
112		
113		
114	33	
115	41	サンプラザいとまん(3) 歯科(2)
116		
117	16	グループホームかねぐすく(1) 兼城ハイツ集会所(3)
118	1	

メッシュ 番号	設置要 望数	具体的施設名の記載があったもの（）内は件数
119		
120	2	仙原バス停(1)
121		
122		
123		
124		
125	15	ローソン沖縄水産高校前店(6)
126	10	
127	3	
128	5	
129		
130		
131	1	
132		
133		
134	1	与座入口(1)
135		
136	1	川尻橋(1)
137		
138	7	兼城区コミュニティセンター(2)
139		
140		
141	1	報得橋(1)
142		
143		
144		
145		
146		
147	1	
148	3	
149		
150		
151	7	高嶺入口(1)
152		
153		
154		
155		
156	1	
157	3	糸満市農村環境改善センター(2)
158		
159		
160	6	
161	1	
162		
163		
164	1	
165		
166		
兼城外	3	サンエー糸満食品館(1) ファミリーマート前(1) 糸満ロータリー(1)

3-2-3 事業者アンケート

本実証実験に協力して頂いた協賛店舗を対象に、実験運行の効果や今後の事業展開に対する協力意思等を把握するため、アンケート調査を実施した。

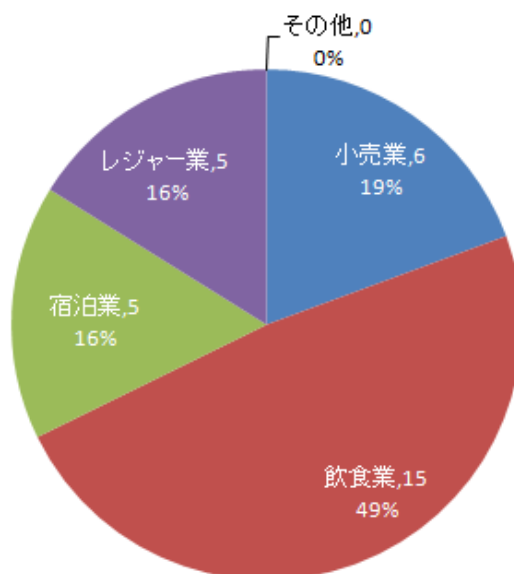
調査対象店舗を以下に示す。

No.	協賛店舗名	No.	協賛店舗名
1	味どころ田舎家	17	琉球ガラス村
2	倉ん家 KURANCHI	18	糸満市観光農園
3	Cafe ‘ Bree Garden	19	泡盛まさひろギャラリー
4	和み Cafe 清風	20	サンサンキッチン→サン食品
5	平和園そば	21	美々ビーチいとまん
6	サムシングフォー西崎	22	玉城乗馬ファーム
7	旨い焼肉 牛庵	23	海ん道（海ぶどう農園のお店ぶちぷち）
8	CAFE`VINCA	24	平和祈念公園
9	まちぐわーcafe`naminami	25	サザンビーチホテル&リゾート沖縄
10	ユーカリまえひら	26	ホテルスポーツロッジ糸満
11	萬謝	27	レストラン月桃
12	レストランぎやまん館	28	民宿うえだ荘
13	海に見えるレストラン・エスペランサ	29	ペンション南の楽園
14	優美堂	30	民宿糸満ガリガリーおおしろ
15	憩いのリビング楽風 okinawa	31	海人工房
16	ひめゆり会館	32	ゆっくい茶処 おおしろ

※灰色でハッチングされた店舗は社会実験中に閉店しておりヒアリング未実施

①回答者属性（業種）

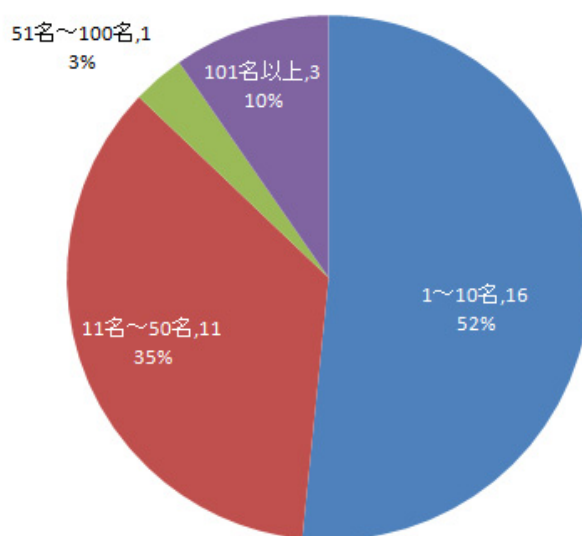
業種別では、「飲食業」が最も多く全体の約 50%を占めている。「小売業」と「宿泊業」、「レジャー業」がそれぞれ約 20%であった。



N=31

②回答者属性（従業員規模）

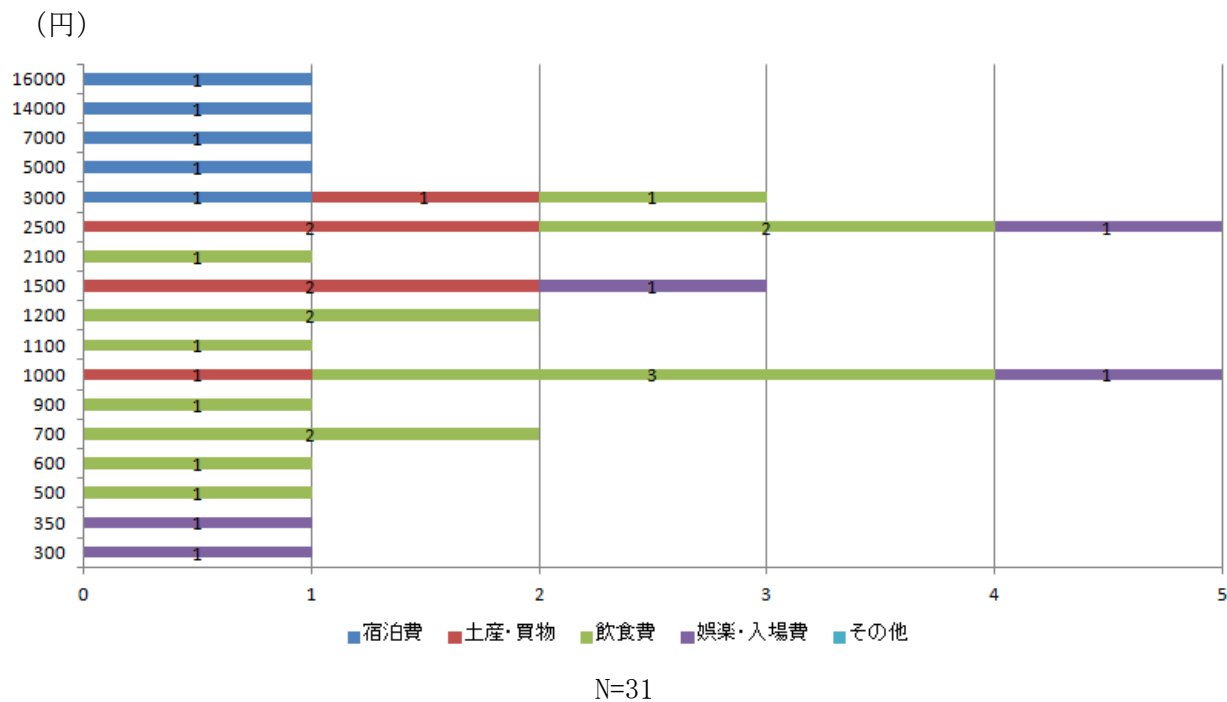
従業員規模では、「1～10 名」が最も多く全体の約 50%を占めている。次いで「11 名～50 名」の事業者が 35%、50 名以上の大規模な事業者も全体の 10%あった。



N=31

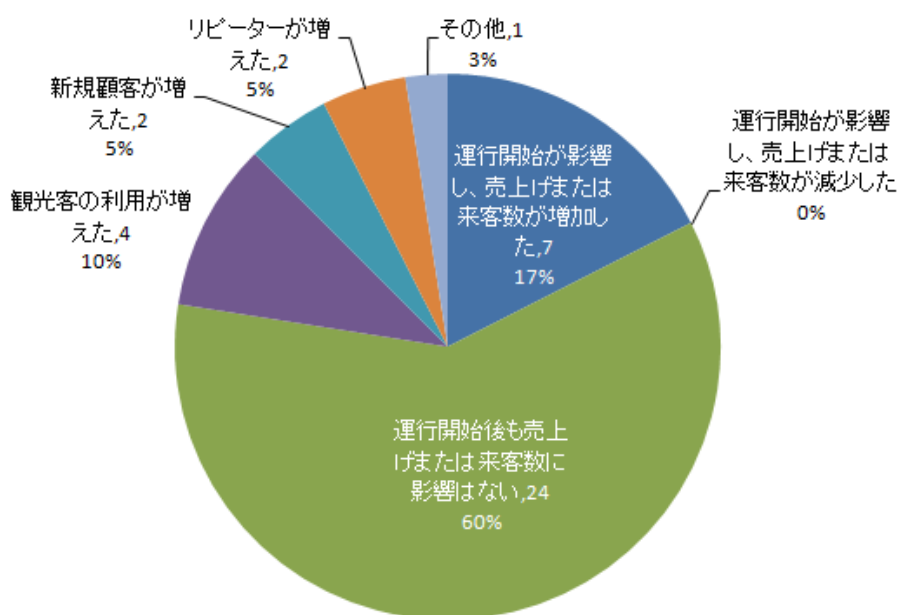
③業種別一人当たりの平均消費額

平均消費額で最も多額であったのが、宿泊費の 16,000 円であった。最も少額であったのは、娯楽・入場費で 300 円であった。



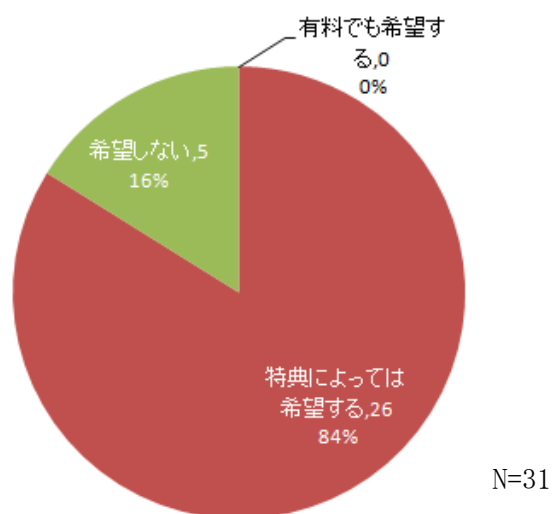
④「いとちゃん mini」運行の影響（複数回答可）

いとちゃん mini の運行後も「売上げまたは来客数に影響はない」と回答された事業者は 60% を占めている。「運行開始が影響し、売上げまたは来客数が増加した」と回答された事業者は 17% であり、「観光客の利用が増えた」とする事業者は 10% となっている。「運行開始が影響し、売上げまたは来客数が減少した」と回答された事業者はいなかった。



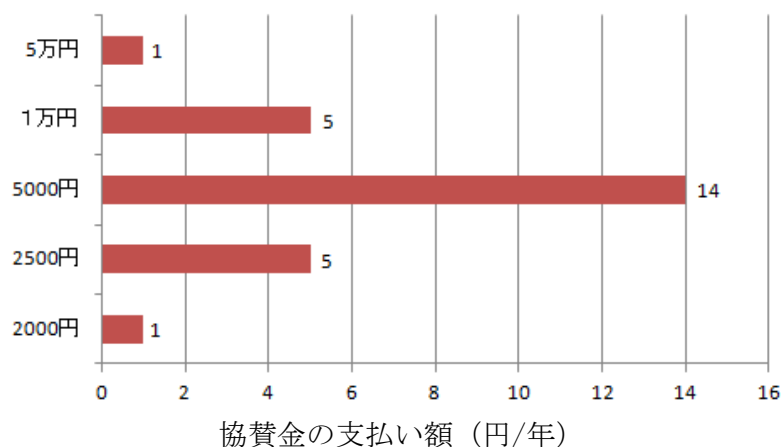
⑤ いとちゃん mini 運行協賛金への支払い意思

いとちゃん mini 運行協賛金への支払い意思については、ヒアリングを実施した事業者の 84% が協賛金への支払い意思があると回答したものの、車両内やチラシ等への広告掲載特典等がなくても無条件で協賛金を支払う意思があると答えた事業者はいなかった。



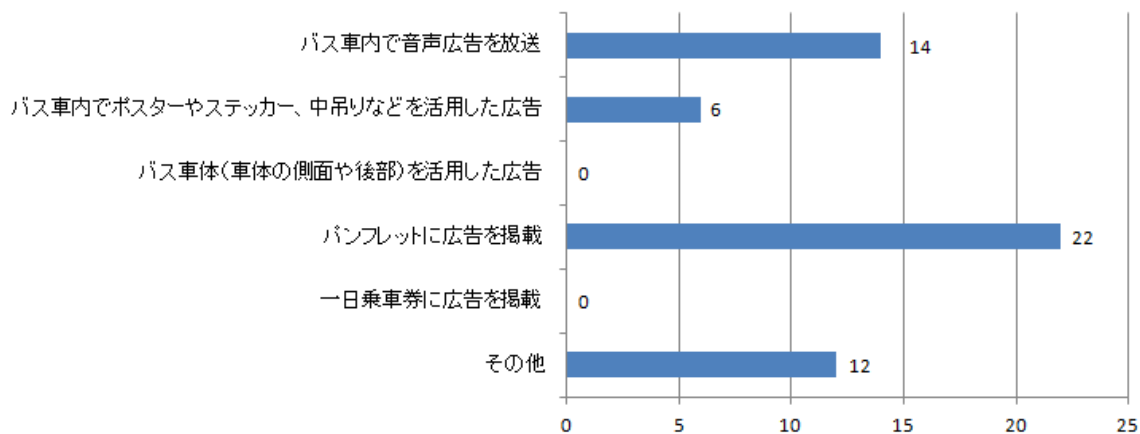
⑥ いとちゃん mini 運行協賛金への支払い意思額

いとちゃん mini 運行協賛金支払い額として最も多い回答が年間 5 千円であった。また、最も高額な回答は年間 5 万円であり、全体の平均支払い意思額は約 7 千円であった。



⑦協賛金支払いに対して希望する特典内容

希望する特典内容では、「パンフレットに広告を掲載」が最も多く、「バス車内で音声広告を放送」、「その他」、「バス車内でポスターやステッカー、中吊りなどを活用した広告」と続いている。その他の特典では、「自作のパンフレットを車内に置くこと」や「利用者数の状況によって協賛金の額を相談したい」といった意見があった。

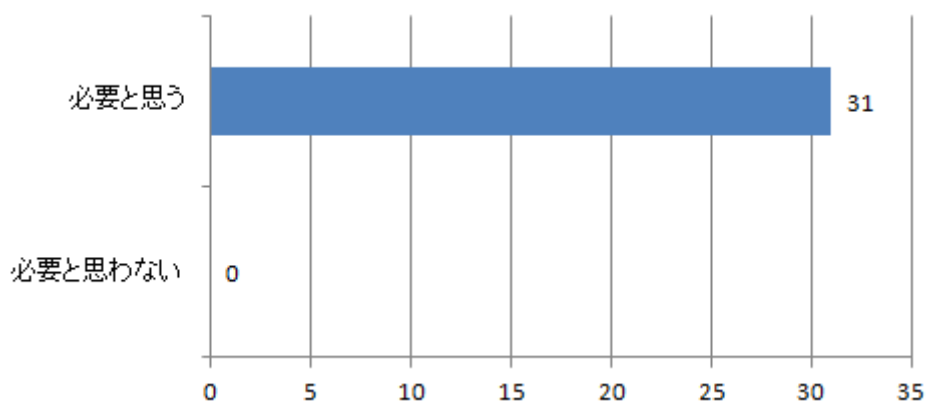


「その他」における具体的な内容（代表的な意見）

1	自作のパンフレットを置けること
2	宿泊するお客様が増えれば金額も検討する
3	乗客数が増えていれば費用対効果に合わせて金額は変更を検討する
4	観光コースに本施設が絡んだコースを追加してほしい
5	観光協会がもっと積極的に取り組んでももらえれば協力していきたい

⑧いとちゃん mini 及びいとちゃんバスの観光振興への必要性

いとちゃん mini 及びいとちゃんバスが糸満市の観光振興に「必要である」と回答者全員が答える結果となった。理由としては、「観光客を糸満市へ連れてくるから」などの観光客誘致への影響に関する回答が最も多く、「高齢者の移動手段となっている」との理由もあった。



N=31

「必要と思う」具体的な理由（代表的な意見）

1	お客様の利用が多かったから
2	観光客が糸満市にいとちゃんバスで来ていたから、移動手段としては良いと思う。
3	観光客を実際に糸満市まで連れてきている
4	お客様を呼び込める
5	実際にお客様が増えている
6	糸満市の地域活性化に繋がると思う
7	糸満市を訪れる人が増えると思う
8	mini は高齢者の移動手段にもなってよい

⑨社会実験に対する自由意見

自由意見として多かったのは、いとちゃんバスに対するものが多く「バス停を豊崎や瀬長島、玉泉洞など糸満市以外にも設置してほしい」という路線の変更に関する意見が多くみられた。また、「ピーアール（宣伝）をもっとやってほしい」という告知・広報に関する意見が共通して多くみられた。

社会実験に対する自由意見（代表的な意見）

1	mini のバス停を増やした方が利用者也増えると思う。学校前など
2	直行バスにおいて、潮崎の海岸沿いを通る路線を追加してもらいたい。サバニレースの開催や公園もあるので、住民にとっても観光客にとっても良いと思う。
3	那覇市街へもバス停の追加をしてほしい
4	バス停を豊崎と瀬長島にも設置してほしい
5	糸満の穴場スポットを再確認し、バス停に追加した方が良い。
6	南部一周できる路線にしてほしい
7	将来的に採算性がとれるようになれば、便数を増やしてもらいたい
8	mini の利用者を増やすために修学旅行生へのピーアールを行った方がよい
9	告知・広報を強化し利用を増やしてほしい。
10	公民館から放送した方がこの地域の人たちには効果があると思う。
11	車を使っている人もいとちゃんバス・mini を利用するメリットを明確にピーアールできたらもっと利用者也増えると思う。
12	平和だけをピーアールするのではなく、糸満の歴史にも特化したピーアールもした方がよい
13	いとちゃん mini については、移動手段を持たない学生や高齢者へのピーアールをもっとした方がよい。
14	バスに乗る利便性のピーアールをもっと住民の方へ行って欲しい。住民でもわかりやすいように説明してほしい
15	レンタカーとの連携を検討すれば、レンタカー利用者をいとちゃんバスや mini へ誘客することができると思う
16	観光地の環境整備が必要。たとえば駐車場やトイレなど。
17	ぜひ本格運用してほしい。元気な限り協力していく。
18	お客様がいなくてもバス停には一度停車してほしい。見えない所で待っている場合もある
19	サイクリング事業と連携した観光コースの作成ができるのであれば協力したい

3-2-4 交通事業者ヒアリング

本実証実験による影響を把握するため、実験前後に糸満市内を運行する路線バス事業者、タクシー事業者に対してヒアリングを行った。

なお、当初は定量的な影響度合いを算出するため、それぞれの乗客数の変化を確認する予定であったが、企業経営に関わる情報であるとの事から開示できないこととなった。そのため、ここでは乗客数の変化等について把握している各事業担当者の所感を伺った結果を整理する。

交通事業者	各事業担当者の所感等
路線バス事業者	● 糸満市内を運行する他路線バスにおいて、乗客数の減少等は確認されていない ● そのため、いとちゃん mini 及びいとちゃんバスは新たな需要を開拓しているものと考えられる
タクシー事業者	● 実験期間中のタクシー利用者は、豊見城市豊崎への観光ニーズが高まっていることからむしろ全体的に増えている傾向にある ● ただし、タクシー事業者毎に得意とする営業エリアが異なるため、全タクシー事業者がそうであったかは把握しておらず、完全に影響が無かったとは言えない ● なお、いとちゃん mini の日平均乗車人数（25 人/日）を考慮すると、それほど大きな影響は無かったのではないかと考えられる ● いとちゃん mini に関しては、今後もタクシーとの差別化を図るためにもバス停以外での乗降をさせないで欲しい ● いとちゃんバスの影響としては、元々少ない需要であったものの平和祈念公園～那覇空港間をタクシー利用する観光客は殆ど居なくなったと考えられる

3-3 その他結果

3-3-1 WEBサイトへのアクセス状況

(集計期間：平成27年6月15日～平成28年1月3日)

訪問者数(ユニークユーザー)

19,849

全体の割合: 97.39% (20,380)

1日平均約98人が訪問

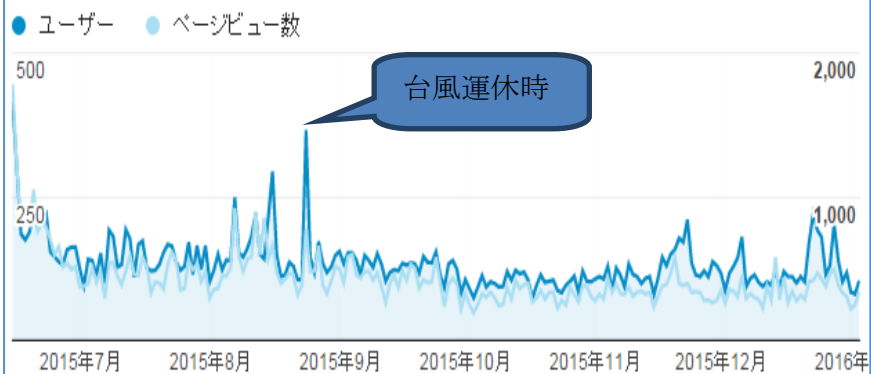
閲覧ページ数(ページビュー)

87,736

全体の割合: 99.11% (88,526)

1日平均約529ページ閲覧

アクセス数推移



参照元 別の訪問者数と閲覧ページ数

参照元	ユーザー	ページビュー数
southernbeach-okinawa.com	3,118	10,760
※識別不可		
wifi-cloud.jp	713	2,850
city.itoman.lg.jp	628	2,751
kotsu-okinawa.org	294	1,679
himeyuri.or.jp	270	535
※識別不可		
tabi.iinaa.net	224	1,146
okitour.net	192	511

国別の訪問者数とページビュー数

国	ユーザー	ページビュー数
🇯🇵 Japan	17,108	82,779
🇺🇸 United States	657	822
※識別不可	---	---
🇭🇰 Hong Kong	229	1,104
🇨🇳 China	211	394
🇹🇼 Taiwan	190	749
🇰🇷 South Korea	128	304
🇧🇷 Brazil	60	59
🇬🇧 United Kingdom	58	74
🇩🇪 Germany	53	59

キーワード別のセッションと新規セッション率

キーワード	セッション	新規セッション率
※識別不可		
いとちゃんバス	3,092	45.02%
糸ちゃんバス	266	51.50%
いとちゃんバス時刻表	224	35.27%
いとちゃんバス	211	34.12%
糸満バス	147	53.06%
糸満市バス	133	57.14%
いとちゃん	119	49.58%
いとちゃんバス時刻表	104	34.62%
糸満バス	95	51.58%

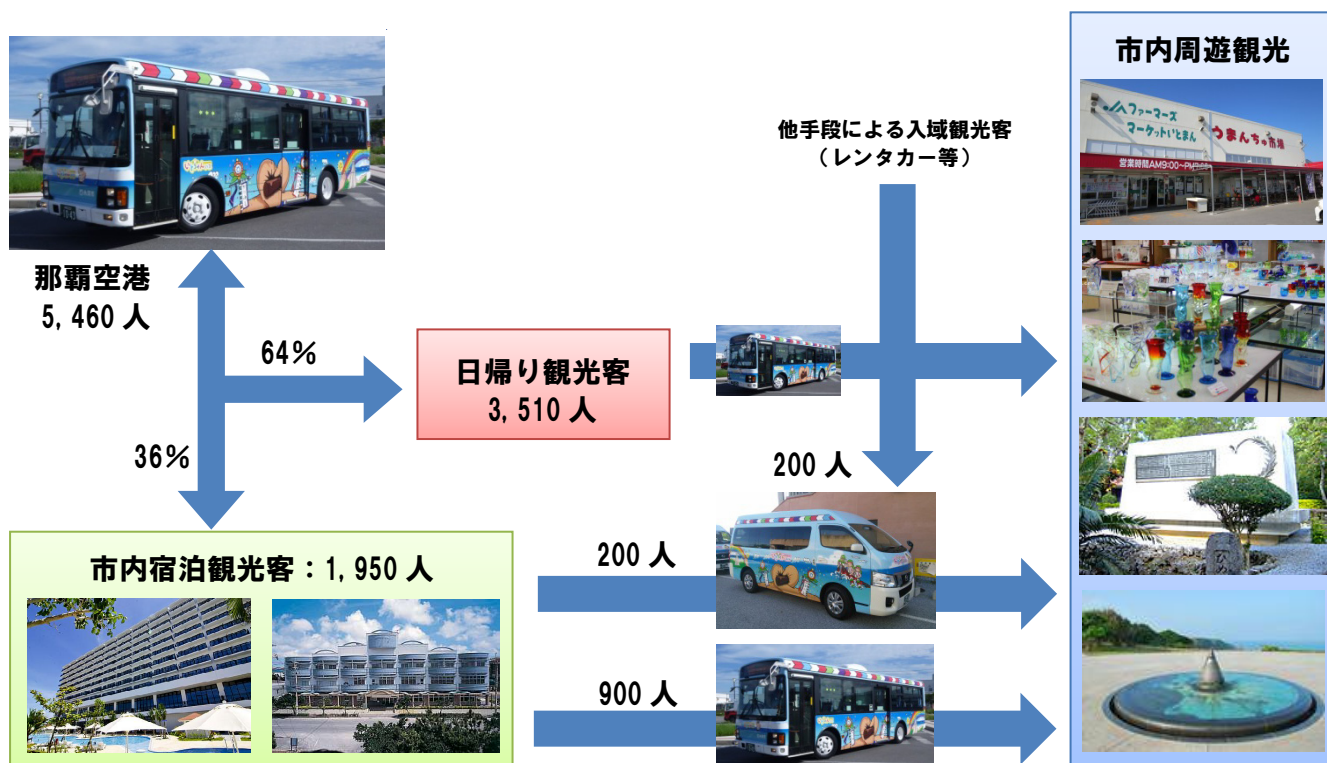
SNS別のセッションとページビュー数

ソーシャルネットワーク	セッション	ページビュー数
Facebook	560	1,750
Blogger	71	132
Twitter	21	82
cocolog	6	6
TripAdvisor	4	7
mixi	2	2
Ameba	1	1
Google+	1	1

3-3-2 経済波及効果の試算

いとちゃんバスを利用して糸満市へ訪れた県外・外国人観光客数と宿泊者数を、8月・12月に実施したOD調査及びアンケート調査、運賃収入による推定乗車人数の結果等より推計し、事業者アンケートによって得られた1人あたりの平均消費額から観光客による消費額及び経済波及効果を推定した結果を整理する。

推計結果による入域観光客の行動イメージ図



1人当たり平均消費額 (事業者アンケートより)	市内宿泊観光客消費額 1,950人	日帰り観光客消費額 3,510人
宿泊費(複数泊)	15,000円	29,250,000円
土産・買物	2,000円	3,900,000円
飲食費	1,333円	15,596,100円
娯楽・入場費	1,130円	2,203,500円
交通費	1,410円	2,749,500円
小計	53,699,100円	20,614,230円
消費額合計	74,313,330円	

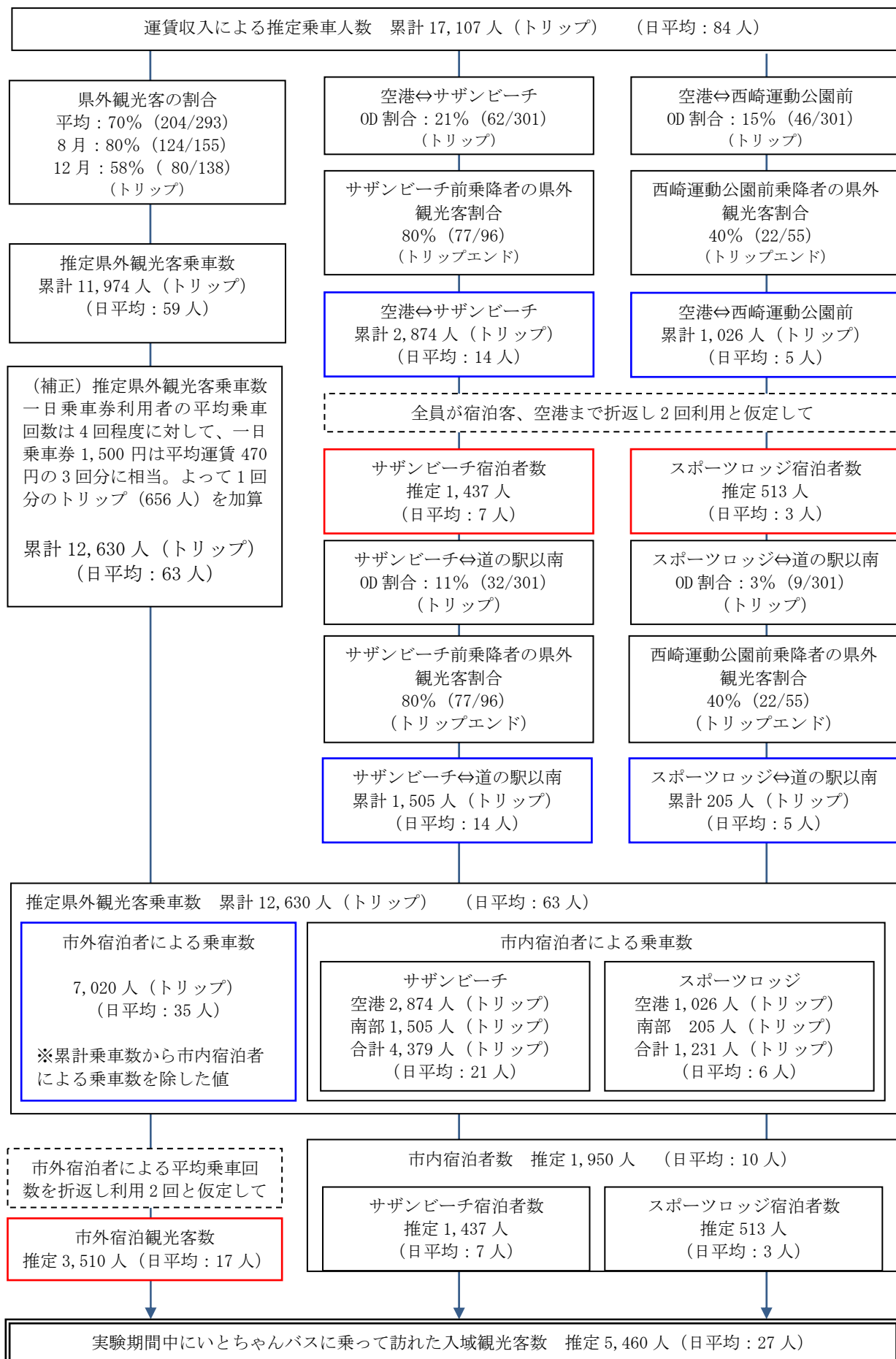
経済波及効果分析 産業連関表※

観光客消費による1次波及効果
(自地域生産誘発額)
推定 約8,700万円

※経済産業省：平成17年地域間産業連関表 53部門簡易分析ツール（沖縄地区）を使用

※農林水産省：平成24年度（確定値）の都道府県別食料自給率：52%（沖縄地区）を使用

(参考) 入域観光客数の推定フロー



3-3-3 実証実験の様子



お披露目会（平成 27 年 6 月 13 日）



運行初日（平成 27 年 6 月 15 日）



予約センター



走行時



車内風景



観光プログラム参加者の様子